

台湾新聞

TAIWAN NEWS ◆ 2018年11月5日号 東京発行 NO.259

発行元：株式会社 台湾新聞社 〒171-0021 東京都豊島区西池袋 4-19-4 TEL：03-5917-0045 FAX：03-5917-0047 <http://www.taiwannews.jp> E-mail:info@taiwannews.jp
 ■定期購読をご希望の方は台湾新聞社までお問い合わせ下さい。 定価 350 円(税込) 定期購読 12 回：3,500 円(税込) / 24 回：7,000 円(税込) ●郵便振替：00140-4-594168



日米欧との結び付き強化を表明

蔡総統双十国慶節で演説



双十国慶節祝賀式典で挨拶する蔡英文(台湾総統)(写真提供：総統府)

蔡英文総統は10月10日の双十国慶節(中華民国の建国記念日)の祝賀式典の演説で、「理念が近い多くの国が益々中華民国台湾への支持を表明している」と述べ、米日欧議会からの台湾の支持について紹介した。また、安全保障強化にお

ける4つの方針の一つとして、「外交上における価値観の結び付き強化」を挙げ、各国からの台湾への支持について説明した。日本に関しては、「われわれと民主主義の価値観を共有する日本」と形容し、「国際的な場での声援であれ、自然災害時の相互の助け合いや心遣いであれ、両国間の友情はますます密になっている」と強調した。このほか、「台湾は民主主義の灯台で世界を照らす」と

の演説終盤の発言に対し与党関係者は、ペンス米副大統領が10月4日の演説で語った「台湾の民主主義の受け入れはより良い道筋を全中国人に示すと米国は常に信じている」というメッセージに呼応していると指摘。さらに、蔡総統のこの発言は「台湾が民主主義の道を必ず頑なに歩き続ける」というメッセージを「国際社会の友人に伝えるのが目的だ」とする見解を示した。

蔡英文総統「屈従、譲歩はしない」中国に「良性的役割」呼び掛け

さらに、蔡総統は北京当局に対し、「責任ある大国として地域および世界において、衝突の発生源になるのではなく、良性的役割を担うべきだ」と呼び掛けた。また、「われわれは軽率に対抗を高めることはせず、屈従、譲歩もしない」と約束した。これについては、中国の一方的な「文攻武嚇」(言葉で攻撃、武力で威嚇)と外交の圧力は两岸関係を傷つけるだけでなく、台湾海峡の平和と安定の現況にとって厳しい挑戦になっていると言及。台湾海峡の平和と地域の安定の維持は台湾の人々全体の最大公約数だとし、しっかり守り通していく姿勢を示した。「安定を求め、変化に対応し、進歩することこそが、台湾の適応策だと説明した。

一方、国の安全保障については、(1) 取って代わることのない台湾の戦略的重要性構築(2) 防衛力向上(3) 外来勢力による国内での破壊活動の阻止、民主主義制

度と社会経済の正常な運営を確保(4) 世界経済、貿易戦略の調整やグローバル展開の立て直し—の4つの面から強化していく方針を示した。加えて、目下政府が力を入れている大規模インフラ整備計画の進展や電力危機、水不足、雇用環境などの改善、景気回復などの成果もアピールした。

また、就任以来の2年余り、国政の改革に全力で突き進んできたとした上で、「国家は進歩しなければならず、後戻りしてはいけません」とし、年金改革や脱原発、移行期の正義などの政策を引き続き推進していく姿勢を明確にした。



来賓らと談笑する蔡総統(写真提供：総統府)



パレードの様子(写真提供：総統府)

台湾の「釈迦頭」が日本へ初出荷～記者会見でPR～

台湾 東部・台東県特産の「釈迦頭(しゃかとう)」と呼ばれるバンレイシがこのほど、初めて日本向けに輸出されることになり10月2日、台北駐日経済文化代表処(東京都港区白金台)で記者会見が開かれた。台湾から立法院劉委員權豪氏、行政院農業委員会国際処長洪忠修氏、台東地区農業総幹事李建通氏らが出席して台湾で人気のフルーツをPRした。



右から農業委員会国際処長洪忠修氏、代表謝長廷氏、立法院劉委員權豪氏、農業総幹事李建通氏

修氏は「お持ちしたのは冷凍の釈迦頭ですが新鮮です。ぜひ日本の皆様にも味わってほしい」と述べた。一方、代表処の謝長廷代表は「冷凍技術の賜物です。日本で食する機会を与えてくれて関係者の皆様に感謝致します」と述べた。一般に釈迦頭は傷みが早いので、これまで台湾国内での流通にとどまっていたが、急速冷凍の技術が開発された事で台湾からの輸出が可能となり、去年より米国への輸出が始まり、このほど日本への輸出も可能となった。台湾の農業団体によると、目下、大手のスーパーマーケットやデパートと交渉を進めており、早ければ10月より販売開始する見通し。初年度の販売量は「100トンを目指す」としている。

台湾の「花甲男孩轉大人」が海外作品特別賞受賞

国際ドラマフェスティバルinTOKYO実行委員会主催の東京ドラマアウォード2018の受賞式典が10月18日、東京港区の東京プリンスホテルで開かれた。海外作品特別賞に台湾の「花甲男孩轉大人」(お花畑から来た少年)が選ばれ受賞した。

この作品の監督は瞿友寧で、台湾で最も権威ある放送番組に贈られる金鐘獎の最優秀監督賞を三度獲得した実力派として知られる。出演は男優の盧廣仲さんと女優の嚴正嵐さんが演じた家族ドラマだ。盧廣仲さんは過去第53回金鐘獎受賞した実力者でもある。

内容は主人公を演じるホアアジア28歳が幼少の頃から甘やかされて育った環境のため、大人になりきれない。ただ怠惰に日々を過ごすだけの毎日。そんなある日、祖母が危篤状態との知らせを受け故郷に帰省する。一度は息を引き取ったが突然に息を吹き返しそのまま昏睡状態に。この騒動で各地から親戚が集まり、一家がそれぞれに抱える悩みや葛藤を描くストーリー。祖母と孫、父と息子、甥と叔父、それぞれの人間ドラマが交錯する笑いあり涙ありの感動作だ。

なお本作品は昨年の5月26日より7月7日までTTV/GTV/PTS(台湾)の放送局で放映されたもの。

受賞した瞿友寧監督は台湾新聞社のインタビューで「シリアスな賞と思っていました。イタズラなKissを制作して以降、これまで

も日本ドラマ業界と協力関係を築いてきました。海外に売れる優秀なテレビドラマを皆さんに感動させる『お花畑から来た少年』のような家庭的な、また和解除るストーリーに共感を得られるような作品に仕上がった」と振り返った。さらに「子どもの時にモー娘になりたい願望もありましたが、将来機会があれば小栗旬さんとも一緒に作品を作りたい」とも話した。日本作品の「おっさんずラブ」について、「去年に見た唯一の日本ドラマ。BL(ボーイズラブ)としてピンクの泡のような甘さがあと評価できます。皆さんの好みの評価ではないでしょうか」と話した。

また「今年台湾の主演男優賞を授賞した盧廣仲さんと木村拓哉さんのコラボレーションを実現させたい」と今後の夢も語った。一方、女優の嚴正嵐さんは、「みなさん謙虚で礼儀正しく勉強になります。このドラマの出演で日本の有名女優の石原さんとお会いできました。以前石



嚴正嵐(左)と他の受賞者の記念写真

TOPIC	
日本語版	
●台北～佐賀と北九州に定期便が就航	2面
●タイガーエア台湾が「茨城～台北」の定期便を就航	2面
●台湾で特急列車脱線、18人死亡	2面
●台湾機械産業、関連見本市セミナーが開催	2面
中国語版	
●世台會東京舉行 台僑關心台灣為台發聲	3面
●蔡英文參加世華婦女年會 力邀僑商女企業家返台投資	8面
●東京媽祖廟建廟五週年紀念日 散播慈悲法喜	10面
●千葉台商會青年部與館山市合作 媒合台日企業	11面
●「總尾家」霜淇淋進軍日本 手搖飲品文創新體驗	12面

WEBでもニュース記事が読めます
<http://blog.taiwannews.jp/>

南国料理で宴会プラン楽しく歓迎迎会!!

予約電話: (03)5215-2537

台湾新聞2019年 謹賀新年元旦号 広告ご出稿のご案内

台湾新聞では、来年1月1日に108年目の新年を迎える中華民国(台湾)へのお祝い広告を募集しております。台湾新聞の読者の方々に向け、お祝い広告を掲載しませんか? 詳細御希望の方はお気軽にお問い合わせください。

【お申し込み方法】
 FAXまたはメール、郵送で弊社までお知らせ下さい。
 【お問い合わせ・お申し込み先】
 台湾新聞社
 TEL: 03-5917-0045
 FAX: 03-5917-0047
 E-mail: info@taiwannews.jp
 〒171-0021 東京都豊島区西池袋4-19-4

原さんのドラマは見た事はありませんが現物は可愛いと思いました。また宮崎あいさんは産後、初めて公の場に登場し、妊娠前と変わらないスレンダーなスタイルには驚きました」と感想を話した。

台湾機械産業 関連見本市セミナーが開催

台湾經濟部国際貿易局の主催で台湾貿易センター福岡事務所(略慧娟所長)が実施した「台湾機械産業及び関連見本市セミナー」が10月5日、ソラリア西鉄ホテルで開催された。

同セミナーは、2019年3月に台北市で開催予定の「台北国際工作機械見本市(TIMTOS)」に向けて、見本市への理解を深め新たなビジネスチャンスを創出するきっかけづくりを目的として開いたもので、機械メーカーや機械関連産業、商社、メディアなどから約30人が参加した。

台湾貿易センター本部展覧業務處・郭明修副處長の開会の辞に続き、同處の賴榮春プロジェクトマネジャーがスライドを使った台湾機械産業の概況とTIMTOS 2019について説明した。台湾ではICT(台北など北部地方)、精密機器(台中精密機械科学技術イノベーションパークを中核とする「ゴールデンバレー」)、電子部品・光エレクトロニクス(台南など)、石油化学及び鉄鋼(高雄など)等の産業が地域ごとにバランス良く配置されていると、説明した。なかでも機械産業は台中、台南周辺の直径60km内の地域に16,655社のメーカーがパーツから完成品までのサプライチェーンを形成していることがアピールされ、これらの地域では日本の工作機械が多く使われおり、製品の信頼性を高めている事などの詳細も付け加えられた。

賴氏は「このような背景を持つ台湾で、2年に一度開催されるTIMTOSに日本企業が出席して参観する事で人脈を広げ、国内外からの出展企業とのビジネスチャンスを拡大できる」と話した。

次いで「日本企業から見た台湾機械産業ビジネス」と題して長尾製作所(大分県佐伯市)の長尾浩司社長が同社の台湾事業の経緯と現状、今後の展望、日本と台湾企業のビジネスの可能性等について講演した。「当社は中分県佐伯市で精密板金加工を行っている。台湾企業との取引のきっかけは2009年のリーマンショックで受注が大幅に減少した事で、大幅なコスト削減に対応できるパートナーを必要だった」とした。また「中国、韓国はコスト面では要求を満たしたが技術面で不安があり、このため台湾企業に落ち着いた。台湾企業との連携は、社団法人台湾電子設備協会の川野清氏の紹介で高雄市の企業と知り合い、技術指導するところからスタート。2011年から本格的に板金製作の委託を開始した」と説明した。さらに「台湾の企業は技術の習得に熱心で、環境変化への対応もスピーディであり、パートナーとして満足している。今後は鉄道車両部品ビジネスなども一緒に進めていきたい。また日本企業が内向きに対し、台湾の企業は海外進出に積極的のため、台湾を拠点に海外展開にもチャレンジしたいと考えている。国内にせよ海外にせよパートナー企業との提携は信頼関係を醸成・



キャッチアイ画像(郭明修副處長)



日台機械産業の連携強化を誓う関係者
確立するのは肝要である。このためには相手に惜しみなく情報や技術を提供する必要があるが、台湾は親日的で安心してこれを行うことができる」とした。

加えて精密板金加工についても触れ「最近発表されたトヨタ自動車とソフトバンクとの提携に見られるように、今はまさにEV時代、AI時代の幕開けであり、ICTチップの需要は今後爆発的に増加すると考えられる。当社は台湾の企業とタッグを組んでこれに対応したいと考えている」と力説した。

その後の交流会では、予定時間をオーバーして質疑応答が行われた。なおその大半はアフターサービスを含む台湾企業の営業力に関するものだった。

日本側から、台湾企業がもう少し熱心に日本への売り込みと定期的なアフターサービスを図れば売り上げ増に期待できるのでは、との声が多かった。一方の台湾側からは、台湾は中小企業が多く数多を占めるため条件的に技術者を定期的に派遣するアフターサービス営業は難しい。これを補うためにIoTを活用したスマートメンテナンスや距離の近さを生かしたオンサイトメンテナンスを行いたい、との考えが示された。

また、日本の抱えるもう一つの問題点に「機械産業界にトータルな視点からの提案営業力」が失われつつあるとの指摘があり、その代替機能を台湾側が果たせないかとの意見もあった。これについては「容易ではない」などの応答で、日本への売り込みについては、「営業機能の高い日本企業との提携も検討すべき」とし、東京、大阪、福岡にある台湾貿易センターの各事務所への期待が寄せられた。



脱線し横転した車両「特急電車ブユマ号」
(写真提供:台湾鉄路局)



脱線し横転した車両「特急電車ブユマ号」
(写真提供:台湾鉄路局)

台湾当局によると、10月21日午後4時50分(日本時間同5時50分)頃、台湾北東部・宜蘭県を走行中の特急列車「ブユマ号」が脱線し、18人が死亡、190人が重軽傷を負い、病院に運ばれた。現場は急なカーブになっており、何らかの原因で曲がり切れずに脱線したとみられる。特急列車には計366人の乗客が乗っていた。台北郊外の樹林駅を発車し、台東県の台東駅に向かう途中、宜蘭県蘇澳鎮の新馬駅付近で脱線した。列車は8両編成で全車両が脱線した。このうち4両が横転したり横に傾いたりした。脱線した一部の車両は大破し、列車内部は座席などが変形し、乗客の荷物も散乱してめちゃくちゃになった。特急列車は日本製で2012年



脱線し横転した車両「特急電車ブユマ号」(写真提供:台湾鉄路局)
に導入され、昨年に定時メンテナンスを実施したばかりだった。

脱線事故の原因究明で見解に相違

死傷者200人以上を出した特急ブユマ号の脱線事故で、列車の運転士が自動列車防護装置(ATP)を切った事を本部に報告していたか否かをめぐり、行政院(内閣)の調査チームと台湾鉄路管理局(台鉄)との間で見解が分かれている。台鉄は運転士からの報告は「なかった」としているが、行政院の調査チームは報告は「あった」と説明している。

調査チームは10月24日夜に発表した報道資料で、現時点で判明している事実3点を説明。(1)運転士は10月21日午後4時5分まで引き続き指令員と検査員と連絡を取り、異常状況を確認すると同時に故障の解決を試みていた(2)運転士は同14分、大溪駅停車後、検査員の同意を得て電気系統の調整を実施。速度計には先の区間の制限速度などの情報が表示されず、ATPも作動して

いなかった。同26分、検査員は運転士に花蓮で別の列車への乗り換えを行うと通知。同46分、運転士は指令員にATPを切ったと報告した(3)現場は半径306メートルのカーブで、制限速度は時速75キロだったが、事故発生時は約140キロの速度が出ていた。

一方、台鉄は10月24日午前の記者会見で、通信記録によると運転士はATPを切ったのを指令員に報告していなかったと説明。運転士がATPを切り、速度超過で事故現場を通過したのが事故の主因の一つだとし、運転士の過失だとする見解を示した。

なお、台鉄は調査チームの報告に対し、ATPは大溪駅通過時にはすでに切られていたと反論。ATPを切った後、次の駅で再起動させる規定がある事に触れ、運転士がATPを切りその後も規定を守らなかったのは理解しがたいとコメントした。(10月26日時点)

台湾で特急列車脱線 18人死亡

タイガーエア台湾が「茨城ー台北」の定期便を就航



大井川和彦知事(中央) 謝長廷代表(左)、
賴俊迪取締役

茨城県(大井川和彦知事)は10月28日、「茨城ー台北」間の定期便就航を記念して就航セレモニーを茨城空港内で開催した。タイガーエア台湾のデニス・ライCOO、台北駐日経済文化代表処の謝長廷駐日代表を迎え、テープカットなどを行った。

挨拶で茨城県大井川知事は「台北定期便の初便が就航し、新たなスタートを切ることができた。心から歓迎したい。茨城空港を通じて、茨城だけでなく栃木と群馬、北関東の魅力を合わせてPR等に取り組んでいきたい」と茨城と台湾の交流の促進に期待した。

またタイガーエア台湾のデニス・ライCOOは、「茨城県とともに努力を重ね、定期便を実現す

ることができた。この定期便で台湾と茨城、日本との交流が深まり、両国の観光が活性化することを願っている。ぜひタイガーエア台湾に乗って、私達の情熱と温かさ、真心のこもったサービスを体験していただきたい」と挨拶した。

式典に合わせて台湾料理の提供や観光PR、台湾烏龍茶のお茶入れ体験など台湾フェアが開催されたほか、茨城ー台北往復航空券などが当たる抽選会も実施された。さらにご当地キャラのハッスル黄門、おみたん、笠間のいな吉も登場するなど大盛況だった。

運航機材はA320(180席・オールエコノミー)で運航ダイヤは週2便(日・木)。

台北～佐賀と北九州に定期便が就航

台湾の台北と結ぶ定期便が10月28日、佐賀空港と北九州空港にそれぞれ就航した。佐賀空港に就航したのはタイガーエア台湾の「台北ー佐賀」線。来年3月まで毎週木曜日と日曜日に1往復運航する。これにより佐賀空港の国際定期便は上海、ソウルに続き3路線目となった。

これに伴い佐賀県(山口祥義知事)は同日、佐賀ー台北線の定期便就航を記念したセレモニーを九州佐賀国際空港2階出発ロビーで開催した。記念式典で山口祥義知事は「佐賀空港開港20周年明治維新150周年など、記念すべき節目の年に台湾と佐賀を結ぶ定期便就航という結婚式を挙げたのは喜ばしい」と祝辞し「第1便で台湾へ行くことにわくわくしている」と声を弾ませた。なお式典にはタイガーエア台湾商務長、五福旅行社副協理、国会議員、県議会議員、台北駐福岡経済文化弁事処長、佐賀市長なども出席し、テープカットやくす玉割りなども披露された。また搭乗者(到着)への記念品配布や

航空機の出発時に放水ショーも行なうなど、定期便就航に華を添えた。

佐賀県はこのほか、定期便就航記念の訪問団を10月28日から同30日までタイガーエア台湾や五福旅行社等関係機関を訪問した。佐賀県及び福岡県南西部地域へのインバウンド促進を図るための企画で、日台交流に携わる現地関係者からの講話や意見交換を行い「今後の台湾人観光客の誘客やおもてなし対策に活用するのが狙い」とした。参加者は佐賀県から6人、9市町から11人の副市長や観光担当職員だった。

また、タイガーエア台湾の黄世恵・商務長は「昨年6月よりチャーター便が就航し、今回の定期便につなげたのは、佐賀県の山口知事をはじめ県関係者の熱意のおかげ」と謝意を表し「佐賀からたくさん

お客さんを台湾に招き、将来的には便数を増やしたい」と意欲を示した。

一方、北九州空港に就航したのは、北九州市の航空会社スターフライヤーの定期便。当面は一日1往復の運航で、記念営業すべき第1便は150人の乗客で満席となった。スターフライヤーの松石慎己社長は「搭乗率8割を確保できるように知名度アップを図りたい」と話した。



マスコットを囲んで山口祥義知事(左3) 黄世恵商務長(右3)
陳忠正処長(左2)

留学生支援のお知らせ

2019年度より台湾の大学への留学支援として①初年度の学費②初年度の寮費を全額負担します。なお現地での生活費等は自己負担となります。

対象者は①日本人(日本出身者)②日本の大学の推薦の資格を持つ人となります。

留学支援を希望する人は、上記の資格を有する対象者で、履歴書を「台湾新聞社 留學センター」宛てに「留學希望」と明記して郵送かメール(メールのタイトルを留學募集としてください)にてご送付、ご送信ください。

2019年3月1日受付開始

郵送宛先=株式会社 台湾新聞社 留學センター
〒171-0021東京都豊島区西池袋4-19-4
TEL03-5917-0045
メールアドレス=info@taiwannews.jp

協賛:
一般社団法人日進人材協会
★協賛者募集中

台灣新聞助學金



台灣新聞社留日助學金制度:

1. 學費20%減免(2018.11.15之前完成報名手續可獲得)
2. 助學金10萬日幣

徵選條件:

1. 中華民國國籍或不動産工作者
2. 20歳~30歳

準備文件:

1. 個人履歷(簡歷+想來日本讀書理由, 附相片, 格式不限)
2. 台灣保證人資訊(父母地址、電話, 並且簽字蓋章)
3. 有學校老師或上司推薦文件佳

相關文件請郵寄台灣新聞社留學中心或mail(件名請寫: 留學募集)至本公司

地址: 171-0021東京都豊島区西池袋4-19-4 株式会社台湾新聞社
電話: +813-5917-0045 信箱: info@taiwannews.jp

活動贊助商:

- 三富株式會社
- 一般社団法人日進人材協會
- ★協賛者募集中

補充事項:

1. 本制度僅學費20%減免和助學金10萬日幣 其他費用自付
2. 語言學校由台灣新聞社指定
3. 如有疑問請與台灣新聞社聯絡



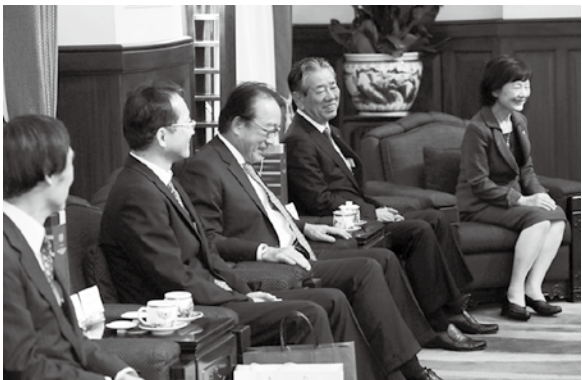
▲蔡英文總統與衛藤征士郎(總府提供)

蔡英文接見日台親善會訪團 盼深化交流合作

【台北／綜合報導】蔡英文總統於十月十日下午接見「日本台灣親善協會」國慶慶賀訪問團，蔡英文不僅感謝衛藤會長為雙方的關係做出許多貢獻，也希望在產業佈局上台日企業能深化合作，精進技術，一同開發新南向市場的商機。

蔡英文表示，衛藤征士郎會長是台灣的老朋友，長期以來為台日關係做出許多貢獻，不論是過去擔任「日華議員懇談會」副會長，還是2018年五月就任「亞東親善協會」會長後，將協會正式更名為「日本台灣親善協會」，對此她也表達由衷的感謝。

蔡英文提到，台日間密切的交流與合作關係，是來自許多人的共同努力，尤其現在親



日本台灣親善協會在台日關係上做出許多貢獻(總統府提供)

善協會改名後，更擴大國會議員和地方議員的參與，進一步強化台日交往動能。另外，這一年來，台日都面臨越來越多相似的議題，像是遇到極端氣候帶來的挑戰，雙方除了互相關心慰問，也能一起致力於災害防救工作的強化。

蔡英文指出，台日深化合作的機會也日漸明確，特別是台灣大力推動的「5加2產業創新計畫」，其中的綠能科技、生技醫藥、智慧機械、以及國防等產業，都是日本重視的產業，也代表著雙方企業能夠攜手合作，一起精進技術、開發新南向市場的龐大商機。同時她也期待，將來日台親善協會繼續扮演重要角色，促成許多關鍵的交流與討論。



蔡英文盼台日企業將來能有更多合作，一同開發商機(總統府提供)

世台會東京舉行 台僑關心台灣為台發聲

【東京／採訪報導】世界台灣同鄉會聯合會於九月三十日在東京品川舉行，來自世界的台灣同鄉七百多人齊聚一堂，蔡英文總統與陳水扁前總統也以影音向與會的台灣同鄉致意，神秘特別來賓姚文智特別在台北選情炎熱期間，前來東京，向世界台僑拉票，僑委會委員長吳新興在致詞時表示，知道大家對小英總統是愛之深，責之切，但希望大家一定要支持民進黨政府，不要讓至今成果成泡影。

一向關心台灣政治，爭取台灣主權的世界台灣同鄉會，今年輪到日本舉辦年會，主辦單位為世界各地來日的同鄉們準備了一整天的活動，早上開幕之後，蔡英文總統以影片感謝鄉親這一年來在世界各地為台灣發聲，蔡英文說全球極端氣候造成天災，中國孤立台灣及眼前的多項改革是政府的三大挑戰，希望大家心頭拿的定，守護民主價值，改革成果。

陳水扁前總統的影片在無預警的狀況下出現，應該是因為保外期間避免爭議，以手機拍攝的畫面，看起來氣色不錯，他呼應大會主題台灣國家正常化，呼籲大家支持阿扁的一邊一國。

之後大會進行專題演講，自民黨副幹事長眾議員秋生田光一針對東北食品輸台問題表示，台灣在日本震災大力馳援，怎麼會還不准東北食品輸台。在安倍三選勝利後，再度向台灣施壓。

總統府資政姚嘉文，特別針對大會主題，台灣國家正常化提出說明，他說比如現在如火如荼的正名公投，獨立公投等，但公投之後續是非常大的工程，所以他推動「國家正常化」，之前護照加註台灣，是踏出成功



700多名台僑參加世台會

的第一步。

台北市長參選人姚文智以神秘嘉賓身分現身，日本台僑組成後援會為他聲援。姚文智再度重申，他當選將禁止五星旗在台北街頭出現，現場響起一片掌聲。

大會安排四位學者專家就司法文化經濟等層面跟現場僑胞進行討論，有僑胞提出應仿效川普，推動投資台灣而不是南向，及解決年輕人低薪等，行政院國家發展委員會前副主委邱俊榮表示產業朝向高價值終端發展，開發歐洲市場等，解決企業低薪問題還有一段路。

課程結束後，世界台僑齊聚一堂進行晚宴，僑委會委員長吳新興表示台灣很幸運有女性總統帶領大家穩健前進，在天佑台灣的乾杯聲中，大會安排台灣歌曲演唱及和服，日本鼓舞演出，海外台僑對日本文化趣味津津，紛紛擠在台前拍照，大家相約明年法國再相見。



蔡英文總統以影片向世台會致意



陳水扁前總統再談一邊一國



眾議員秋生田光一談東北食品輸台



僑委會委員長吳新興



蔡英文總統與國慶日本國祝賀團一同餐敘(總統府提供)

【台北／綜合報導】總統蔡英文、外交部長吳釗燮、國安會議秘書長李大維十月十日午間與特地來台的「國慶日本國祝賀團」24位國會議員一同餐敘，蔡總統在會中強調，區域和平是台灣最關切的課題，也願意一起將民主價值，以及落實聯合國永續發展目標的經驗與其他國家分享。

蔡英文表示，2018年三月古屋圭司會長就任以來，日華懇多次發表決議力挺台灣，包括聲援台灣參加WHA、反對航空公司被迫改名、台灣與薩爾瓦多斷交後，希望促成台日在第三國合作，這些支持都給台灣許多溫暖和力量，她也代表台灣人民向日華懇所有成員表達感謝。

對於近期國際局勢發展，蔡英文提到，因



蔡總統贈送紀念品給古屋會長(總統府提供)



蔡總統與古屋會長握手致意(總統府提供)

影響力，讓台日可以維持密切的合作關係，一起攜手在區域中扮演穩定的力量。

為美中貿易戰等衝擊，國際政治經濟局勢正在發生劇烈變化，但在變局當中，要如何維持區域的和平穩定，是台灣最關切的課題，相信對日本也抱持相同的想法，她也重申，面對中國的壓力，台灣不會貿然升高對抗，也不會屈服退讓，雖然扮演穩定的角色最困難，但這也是國家領導人的責任。

日華懇目前在日本政界有舉足輕重的地位，這次新內閣中，就有好幾名是日華懇成員，蔡英文希望能透過古屋會長與日華懇的

電電公會攜手廠商 日本電子展打響台灣名號

【千葉／採訪報導】2018年日本最先端電子資訊高科技綜合展從十月十六日起至十月十九日止，在幕張展覽館舉行，看準2020東京奧運及日本IoT產業發展迅速，台灣區電機電子工業同業公會特別與21家相關產業廠商組團參加，盼能發揮團隊力量一同拓展日本市場，打響台灣品牌名號。

日本最先端電子資訊高科技綜合展是與美國消費電子展、德國柏林消費電子展並列全球三大消費性電子展，其歷史最早可以追溯到1962年的第一屆日本電子工業展，隨著科技發展，將各項產業整合才演變成如今的展覽，光是去年就有國家22國、667家廠商參展，參觀人數更高達十五萬人次，受到各界矚目。

電電公會國際業務主任廖志容表示，公會一直以來都與廠商合作打團體戰，每年都組一百多個團到全世界各地參展，這次除了利用展覽會平台拓展日本市場，也特別與駐日代表處合作舉行洽談會，讓有廠商能與買主討論採購需求等，另外也協助資策會舉行台灣ICT產業說明會，包括資策會執行長于孝斌、電電公會副秘書長徐興都會為日



Biz Link推出的可攜式電動車充電槍



雄美企業直接將影像顯示在開關上



雄美企業將車子的排檔改成用按鍵的方式

台灣精密加工部品調達商談會 ODM客製滿足客需

企，大都有做功課，針對自家需求來找合作夥伴，跟展覽走馬看花不同。

第一次來參加的全恩科技業務經理蔡國璋表示，在大阪已經碰到很有潛力的客戶，可以進一步商談，在東京還沒碰到，不過對公司及同仁來說，都是很好的磨練跟學習。

精密加工ODM生產，需要時間確定互相需求，打模，塑型到樣本，量產，最長可能須花兩年時間。日本的地方有許多技術高超的小型工廠，台灣的優勢在於靈活應變需求，價格又比日本低，不過近年受到東南亞及印度低價競爭威脅，台廠暫以品質領先，坤豐金屬工業副總經理陳秉義表示日企重視合作夥伴，對台廠來說是穩定的客源，但要克服

語言跟文化難題，取得信任極為困難，也是取捨之處。



外貿協會東京事務所吳俊澤所長現場了解廠商需求



全恩科技業務經理蔡國璋



坤豐金屬工業副總經理陳秉義

中華民國留日大阪中華總會



會長洪勝信與日台友人手牽手跳舞聯歡

【大阪／採訪報導】中華民國留日大阪中華總會十月二日在大阪阪急國際飯店舉行中華民國107年雙十國慶節祝賀會，包括眾議員中山泰秀、參議員東徹、大阪府議會議長岩木均和大阪市議會議長角谷庄一等上百名日本貴賓，駐日副

代表張仁久伉儷及近四百位華僑參加，一同慶祝中華民國的雙

十國慶。

大阪中華總會會長洪勝信表示，大阪中華總會一直致力促進日台議員的交流，大阪府、大阪市議會的議長及數位議員均出席參加慶典，象徵日台關係友好穩固，雖然蘇啟誠處長的不幸事故令人遺憾痛心，但日台的友情經過考驗後反而更加堅定，雙方交流會持續擴大。

副代表張仁久表示，台灣的外交正面臨嚴峻的考驗，需要日本友人的大力支持，台灣近年的經濟指標表現良好，希望透過與日本的合作和交流，追求兩國的共同利益及蓬勃發展。

大阪市會日台友好議員連盟會長永井啓介表示，七月的高雄之行讓他們發現高雄港和大阪港有很多共通點，都是亞洲地區非常重要的商港，因此他們回國後在議會中努力促成高雄港和大阪港成為姊妹港，希望不久的將來可以實現。

中華民國留日四國華僑總會

【香川／採訪報導】中華民國留日四國華僑總會十月七日在香川縣高松市舉行國慶慶祝活動，有包括駐日副代表張仁久伉儷、香川縣浜田惠造知事、愛媛縣知事代表宮本泉、德島縣知事代表田中稔、高知縣知事代表栗山典久、香川日華親善協會會長三矢昌洋、高知縣日台親善協會會長有田憲一、秋田縣中華總會會長又井公久、京都華僑總會會長魏禧之等貴賓，及各界華僑代表及留學生等近百位參加。

張仁久副代表致詞時，特別肯定上島彰會長自2016年開始接任四國華僑總會後，給停滯一時的四國華僑總會會務帶來新氣象，積極促進台灣與四國的友好關係，相信在上島會長的帶領下，日台友好關係會持續不斷的擴大。

上島彰會長在致詞時，首先表達對前大阪辦事處處長蘇啟誠的去世表示深深的悼念，接著她回顧歷史，台日之間長期維持密切友好關係，人民往來頻繁，去年前來四國地區的台灣觀光客有十三萬人次，四國華僑總會也積極成立急難救助機制，以便在華僑或觀光客遇到緊急事故時可以給予幫助。



與會貴賓和上島會長合影

中華民國留日名古屋華僑總會

【名古屋／綜合報導】中華民國留日名古屋華僑總會於十月六日晚間舉行107年國慶晚會晚會由副



名古屋華僑總會雙十國慶祝賀會出席人員全體合影

會長翁宗仁主持，駐日副代表張仁久與當地的國會議員、愛知縣日台交流協會會長、名古屋市議日台議連會長、名古屋市議員、大阪中華總會會長勝信、名古屋僑胞逾一百人出席，活動安排台灣原住民舞蹈及抽獎節目，展現台灣熱情文化。

張副代表致詞時特別肯定名古屋華僑總會致力促進台日交流貢獻，並表示台灣中部縣市於105年與日本昇龍道12縣市簽訂觀光友好交流備忘錄，台中市與名古屋締結姊妹機場，每週定期航班，大幅增進雙方觀光交流。

中華民國留日京都華僑總會

【京都／採訪報導】中華民國留日京都華僑總會十月三日在京都大倉飯店舉行國慶慶祝活動，有包括京都市長門川大作、眾議員議員田中英之、京都府議會議長村田正治、京都市會議長寺田一博、駐日副代表張仁久伉儷等貴賓，及二百多位京都華僑及留學生參加。

張仁久副代表致詞時指出，京都都是台灣觀光客熱門造訪之地，京都市長門川先生穿著和服與觀光客合照的照片已經成為有名的一道風景，相對地日本去年訪問台灣的觀光客為一百八十九萬人次，今年可望達二百萬人次，以人口比率來看還有成長的空間，他期望日本到台灣的觀光客未來可以增加到

二千萬人次。

會長魏禧之表示，京都市議會今年六月十三日與台南市議會簽訂友好交流協定，是京都市議會首次與外國議會簽訂友好交流協定，極具意義，華僑總會今後亦將繼續協助深化雙方之文化、教育、觀光等各層面友好交流。



魏會長與參加京都國慶慶祝活動的貴賓

中華民國留日神戶華僑總會

【神戶／採訪報導】中華民國留日神戶華僑總會十月四日於神戶三宮第一樓舉辦107年雙十國慶祝賀會，副代表張仁久伉儷、關西僑領、眾議院議員赤羽一嘉、日台親善兵庫縣眾議員聯盟會長原古三、日華親善神戶市會議員聯盟會長安達和彥、兵庫日華親善協會會長大久保尚男等多位兵庫縣議員、神戶市議員和各界貴賓都到場祝賀。

副代表張仁久致詞一開始就表達對蘇前處長的事情感到遺憾，他也表示，留日神戶華僑總會一直都很支持與愛護政府，特別是今年二月花蓮遭逢地震襲擊，陸超會長發起募款幫助花蓮賑災，很感謝僑會能如此為台灣付出。而近年來神戶與台灣之間的互動也越來越頻繁，很感謝神戶對台灣的支持。

會長陸超表示，僑會在台日交流中扮演很重要的角色，神戶華僑總會在這部分也推動得很順利，

不過目前遇到最大問題是僑會的傳承，神戶僑界已經邁入第七代，但年輕人較少參與僑會，因此這幾年來僑會積極邀請年輕人參加僑會青年部活動，不論是否有換成日本國籍都能參與，希望能提高他們參與的意願，讓僑會的工作與精神能持續傳承下去。



神戶華僑總會青年部與會長陸超、副代表張仁久伉儷合影

日本僑界 歡慶雙十

++大阪辦事處國慶酒會++ 走出陰霾重新振作

【大阪／採訪報導】台北駐大阪經濟文化辦事處十月五日於大阪麗思卡爾頓酒店舉辦107年國慶酒會，由副代表張仁久主持，雖然因為上個月才發生蘇啟誠前處長的憾事，傳出辦事處士氣低迷的問題，不過活動上工作人員精神抖擻的接待來賓，讓人感受到大阪辦事處已經重新振作，繼續服務眾人。

今年大阪辦事處的國慶酒會不僅關西各地僑領都到場，眾議院外務委員長中山泰秀、眾議員森山浩行、龜井亞紀子、參議員東徹等將近八百多位關西地區政商界人士出席，場面非常盛大、熱絡。

副代表張仁久致詞時表示，之前發生蘇前處長逝世的事件，同仁們都感到悲傷，但也由哀祈禱蘇前處長在天之靈安祥，同時大阪辦事處也重新凝聚團隊力量，持續推展台日友好關係，也請各僑團、鄉親繼續給予指教。

張仁久也提到，從蔡英文總統上任以來台灣在各方面都有明顯的成長，而台灣也希望能積極參與各



張副代表提到辦事處以重新振作，請各界多給與支持國際組織，但卻一直受到中國的打壓，甚至用各種手段干涉台灣，但是台灣不會因此屈服。而不僅台日的交流越來越密切，發生災難時也都會互相幫忙，希望能持續合作和交流，共同追求雙方蓬勃發展。

++福岡辦事處國慶酒會++ 新處長陳忠正盼加深台日交流



謝代表和陳處長與各界人士合影

【福岡／採訪報導】福岡辦事處於十月五日在福岡大倉飯店舉辦107年的國慶祝賀酒會，駐日代表謝長廷、九州、山口的國會議員、政府官員等約

七百人參加，這次也是處長陳忠正就任以來的第一次祝賀酒會，福岡工業大學管樂團特別吹奏台日兩國國歌。

駐日代表謝長廷在致詞時特別先關心颱風對九州、中國地區造成的影響，同時希望災區能早日復興，他也提到，台灣與日本雖常遭遇到地震與颱風等自然災害，但雙方之間已形成災害發生時相互支援的「善的循環」，而兩國這樣互動的關係，才是真正的好朋友關係。

處長陳忠正表示，很高興能認識當地各界的人士，也很想到擁有優美景色和溫暖人情味的九州、山口各地訪問，也會致力於促進台灣和九州、山口的觀光、經濟、文化、科學、青少年等各式各樣的交流。

++那霸辦事處國慶祝賀晚會++ 共盼促進台沖交流

【沖繩／綜合報導】台北駐日經濟文化代表處那霸分處十月七日晚間於那霸市內太平洋飯店與琉球華僑總會聯合舉辦國慶祝賀晚會，當日會場內外懸掛台日兩國國旗，與會貴賓包括沖繩縣副知事富川盛武、縣議會議長新里米吉、眾議員西銘恒三郎、國場幸之助、下地幹郎、參議員儀間光男、大臣政務官島尻安伊子、日本中華聯合總會會長新垣旬子等政、經、僑、學、文化各界要人，總計達300餘人出席，場面熱烈盛大。

處長范振國致詞表示，我國2016年政黨輪替以來，中國在外交、經濟、體育等各方面對我打壓力道持續升高，使我國外交處境日益艱難，但台灣絕不會屈服於中國壓力，將持續堅定與日本、美國、歐盟等理念相近國家及新南向政策國家發展實質關係，創造互惠雙贏關係。他也盼在場人士發揮影響力，協助我國加入CPTPP、參與WHO等



那霸辦事處與琉球僑界合照

聯合國所屬國際組織。

琉球華僑總會會長張本光輝致詞表示，華僑總會將繼續致力推動台沖間經濟、觀光、文化、體育等各項交流，盼在場人士續予支持。另包括富川盛武副知事、西銘恒三郎眾議員及國場幸之助眾議員應邀致詞時，均允諾將持續致力強化台沖在各領域交流關係。

團結同心 台灣共好

駐日代表國慶酒會 謝長廷重申台灣盼加入CPTPP



謝長廷代表致詞

【東京／採訪報導】台北駐日經濟文化代表處十月四日晚間在東京帝國飯店舉辦國慶酒會，包括日本首相安倍晉三的母親安倍洋子，日本台灣交流協會會長大橋光夫、日本國會日華議員懇談會會長古屋圭司，及逾百位日本國會議員、各國駐

日大使、旅日僑胞等一千八百多人到場。高齡九十歲的安倍洋子，今年是第二次參加台灣國慶酒會並上台致詞，顯示安倍對台關係的高度重視。謝長廷致詞再度重申台灣加入CPTPP的意願，及中國打壓台灣參加國際組織，用假新聞影響台灣社會。他以台灣俗語「鬚髮沒落晚的久」，說明台灣人的堅韌性，不怕中國欺壓。日華議員懇談會會長古屋圭司表示，去年因為有國會選舉，無法前去台灣參加國慶，今年不會缺席，此行還要參觀小英總統的母校「中山女中」。今年代表處國慶酒會現場展示台灣拼布藝術家劉棟創作的小英總統肖像，大廳也展示台灣藝術家畫作，向日本友人介紹台灣藝術。講台兩邊展示安倍為花蓮震災寫下的「台灣加油」的加油板及謝長廷親筆的「絆」簽名板，謝長廷並將簽名板送給椿原世梨奈，紀念她相機從沖繩流浪至宜蘭，被小學生撿到的奇妙緣分。

千葉中華總會

【千葉／採訪報導】



千葉中華總會理事上台感謝長，僑領，聯合總會新垣句子會長，千葉地區民意代表，日本友人

等120多人與會，旅居日本的台灣藝人高芷玲跟高偉喆母子也特別到場感謝當初遇到困難時，代表處和僑界的關心幫忙。

千葉中華總會王子明會長特別提到，今年諾貝爾醫學獎落日本，免疫醫學進展，可能取代手術吃藥等傳統療法，這幾年日本已得到十七個諾貝爾獎，尤其是醫學獎更攸關我們未來的生活。

郭仲熙副代表表示，在颱風剛過帶來不符天候暑熱，現場大家對台灣的熱情更熱烈，他表示中華民國就像經過改組的公司，現在依然在台灣存在。有旁邊的日本友人的支援，為將來地域和平共同努力。

山梨台灣總會

【山梨／採訪報導】

山梨台灣總會十月二十八日於アイメッセ山梨舉辦107年國慶大會暨山梨台灣祭，現場的攤位多元豐富，不論是台灣美食、物產等兼具，讓來參與的民眾和來賓能邊享受可口的佳餚，邊欣賞原住民舞、三太子等精彩的演出，同時也促進台日之間的交流，一同慶祝107年國慶。

眾議員宮川典子、堀內詔子、中谷真一和山梨縣政府官員、山梨縣議長河西敏郎等多位山梨縣議員都到場共襄盛舉，駐日副代表郭仲熙、僑務組長王東生、日本中華聯合總會會長新垣句子等關東僑領也都特別前往山梨縣祝賀。

副代表郭仲熙在致詞時，特別邀請參與的民眾品嚐台灣的美食，像是小籠包等，他也提到，台灣和

日本的心是一直連結在一起的，不論遭遇到什麼困難，彼此都會伸出援手互相幫助，也希望日本可以繼續支持台灣。

會長黃碧霞表示，過去因為在山梨的台灣人比較少，所以大家都會去東京參加國慶活動，後來成員越來越多，其中特別多是家庭主婦，喜歡做料理，因此才決定舉辦台灣祭，並與地方融合，互相了解彼此的文化，增進眾人的情感。

黃碧霞提到，希望每年能在山梨舉辦祭台日物產的祭典，讓雙方可以多互動認識。而當地的縣市政府、議會也都很支持台灣，她也相信透過文化、學生、物產等交流，都會是讓台日更加友好的契機。



黃會長與貴賓合影

中華民國留日橫濱華僑總會



【橫濱／採訪報導】橫濱華僑總會十月二日於玫瑰飯店舉行慶祝中華民國107年雙十國慶酒會，神奈川縣知事，議長，參眾議員，地方市長議員等均出席國慶酒會各界日本友人，華僑近四百多人參加。會長洪益芬表示，感謝各界參加橫濱國慶活動，今年日本天災頻仍，華僑各界將組成救助協

會，希望為受災的同胞盡一份力。台北駐日經濟文化代表處謝長廷代表說來日三年，每年都參加橫濱

國慶，他並呼籲日本各界支持台灣加入CPTPP「跨太平洋夥伴全面進步協定」，連結經貿進程。橫濱分處陳恆宏處長的中華民國在台灣這句話，獲得在場僑胞喝采，他說希望日本友人支持台灣加入國際組織，成為國際社會一員。

神奈川縣知事黑岩祐治表示，今年日本天災頻發，謝代表在北海道地震時特別至當地協助台灣旅客，讓他學到身為首長，突發狀況時必須身先士卒為民服務。海老名市長內野優說到今年陳菊來宣傳高雄蜜棗，新北市的小學生也前來參訪，讓他深感台日交流的重要。

橫濱僑界遊行賀國慶 三太子助陣炒熱氣氛

【橫濱／採訪報導】為了慶祝國慶，每年橫濱華僑總會與橫濱辦事處都會於十月十日在橫濱中華學校、中華街舉辦雙十國慶藝能表演和遊行，今年共集結二十七個團體，一千多人的隊伍，駐日代表謝長廷、副代表郭仲熙及中華聯合總會會長新垣句子等僑領都一同參與，高喊「中華民國萬歲！台灣加油！」，加上三太子的助陣，讓整個中華街熱鬧滾滾。

駐日代表謝長廷表示，自己已經參加三年國慶遊行，這活動是橫濱觀光的一部份，每年都辦得很盛大，也將傳統文化舞龍舞獅等呈現在日本民眾前，他也提到不怕與中國競爭，但反對透過假新聞、消息操作輿論，十月一日中國也在中華街舉辦國慶遊行，就與十月十日的國慶遊行良性競爭互相比較。

處長陳恆宏表示，每年國慶活動幾乎都是全部總動員，遊行中也收到日本民眾迎接、恭賀，今年僑務委員會特別贈送三太子一同參與遊行，再加上傳統的化妝、舞蹈都受到許多人歡迎，今年可以說比往年更加

隆重，也很謝謝代表每年都特別參與。

大會委員長洪益芬表示，要感恩前人的努力奮鬥，才有今天的我們，身居海外的華僑華人，不能忘記國父三民主義的從高理想，以及自由、民主、均富的建國理念，應該要團結僑社，一同促進民間交流，幫助台灣迎向全世界。



謝代表和陳處長與各界人士合影

東京僑學界同慶雙十 盼持續支持政府

【東京／採訪報導】留日東京華僑總會與留日東京同學會十月七日於東京中華學校舉辦107年雙十國慶大會，駐日代表謝長廷、副代表郭仲熙等多位代表處長官、關東地區僑領、日本各界人士到場祝賀。

留日東京華僑總會會長林學明表示，每年十月十日對中華民國來說是重要的日子，當初如果沒有國父孫中山帶領先烈經過十一次的革命，我們就無法享有現有的自由生活，期許留日東京華僑總會認真扮演好角色，繼續從海外支持政府、擁護政府，他也特別感謝代表處及僑務組的幫忙、指導，以及中華學校的協助、志工的熱情參與，讓慶祝大會能夠順利舉行。

留日東京同學會長劉冠賢表示，

日本從官方到民間對台灣都很友善，交流也越來越頻繁，但可惜的是離台灣最近的中國一直使用各種手段壓縮台灣國際空間，甚至是將黑手伸進台灣干擾，這些問題是不能輕易無視、忽略的，台灣應該保持現有的民主、自由價值，並配合台灣的文化在國際嶄露頭角。



左起留日東京華僑總會會長林學明、駐日代表謝長廷、留日東京同學會長劉冠賢

茨城縣華僑總會



茨城縣華僑總會國慶合照

【茨城／採訪報導】茨城縣華僑總會舉辦的2018年國慶節祝賀會，十月二十一日午間在水戶市舉行，包括地方首長，議員，會員等百餘人齊聚。田川莉紗會長表示，茨城華僑有悠久歷史，去年擔任會長後，除在當地協助一些台日交流活動外，也參加日本各地僑會活動，這次在會員的支持下，在茨城辦國慶

祝賀，感謝代表處、華僑總會、關東各地僑會前來支持，未來希望找回更多失聯僑民加入總會，重振茨城華僑團結。

笠間市長山口伸樹表示，笠間去年在台灣設立駐點辦事處，是負責在台推廣茨城笠間觀光，雖然目前只有一個人手，未來希望增加其他產業藝文等交流業務，更促進兩地深入互動。

副代表郭仲熙表示，他是筑波大學的校友，看到許多留學生的學弟妹參加茨城縣華僑總會的國慶節祝賀會，倍感親切。

中華聯合總會會長新垣句子是第一次來到茨城參加國慶節祝賀會，她表示一年來看到田川會長積極參與總會會務，並到各地僑會活動助陣，非常感謝。也看到茨城縣華僑總會在地方上的活躍，政商界都來參加國慶節祝賀會，相信未來在台日交流上會更活躍。

札幌辦事處國慶大會 北海道各界三百人出席



北海道各界超過三百人出席札幌辦事處國慶大會

【札幌／綜合報導】駐札幌辦事處於十月五日舉辦「中華民國107年國慶祝賀大會」，北海道商工會議所聯合會名譽會長伊藤義郎、眾議院議員佐藤英道、道下大樹、參議院議員小川勝也、

北海道議會議長大谷亨、北海道副知事窪田毅、北海道聽公營企業管理者浦本元人、北海道華僑總會副會長陳省仁等各界人士約三百人出席共襄盛舉。

處長周學祐首先對上個月發生的北海道膽振東部地震造成的災害表達關心慰問之意，希望北海道能早日恢復原狀，並提到在台日深厚的感情基礎下，台灣與北海道的友好交流也逐年擴大。

活動中的乾杯儀式由北海道日台親善會聯合會長小船井修一帶領，今年還特別播放由外交部製作的國慶影片「活力台灣，躍升國際」，周處長夫婦也熱情招待貴賓，會場更是熱鬧滾滾，充滿祝賀的氣氛。

新潟中華親睦總會

【新潟／綜合報導】新潟中華親睦總會於十月十四日在新潟市舉行國慶祝賀餐會，總會會員、當地新潟大學老師、留學生等約60人出席，駐日副代表郭仲熙和僑務組秘書文君妃、行政秘書陳加儀應邀參加。

會長游徹表示，國慶日是國家值得慶賀的一天，中華民國歷盡千辛萬苦，能夠走到今天如此光輝的一步，要感恩前人的努力和奮鬥。而總會成立至今，感慨近年來會員年紀漸長，出席情況不如以往，不過看到這麼多青年學子參加，非常高興，盼

會後大家能加強聯繫。

郭仲熙表示，感謝新潟地區僑胞對促進台日民間交流所做的努力，並表示台灣國際地位雖然十分嚴峻，但是人民團結一心，不論中國如何施壓，絕不屈服。而台日之間隔著廣大的太平洋，但心是連在一起的，當誰有困難時，另一方會立刻伸出援手，這樣的習慣深植於兩方之間，因此必須珍惜、維持這份友誼，並為將來地域和平共同努力。



與會貴賓合影

Digest News / October 2018

— 1ヶ月の出来事をダイジェストで振り返ります

Oct.1 「金漫奨」受賞作が東京と北九州で展示

台湾の漫画業界で最高榮譽とされる「ゴールデンコミック奨」(金漫奨)の受賞作が11月に日本で開催される国際的な漫画イベント「海外マンガフェスタ」で展示される。文化部(文化省)の丁曉菁政務次長が明らかにした。漫画大賞のほか、新人賞やクロスメディア展開賞、漫画編集賞、児童漫画賞など10部門が設けられ、今年の受賞式は11月2日に発表される。11月10～11日に北九州市で、同25日には東京都で開催される。丁政務次長は、パワーに満ちあふれた漫画作品を世界に送り出すとともに、作品を通じて台湾の素晴らしさを世界に知ってもら



左4は漫画家の阮光民さん、文化部政務次長丁曉菁さん(中央)と記念撮影(写真提供:中央社)

いたいと語った。

Oct.1 食品の輸入規制の早期解決を

世界台湾同郷会連合会の年次総会で自民党の萩生田光一幹事長代行は、台湾が2011年から福島など5県産食品に対して続けている禁輸措置をめぐる問題について、早期解決を願う見解を示した。東日本大地震の際、真っ先に救助に駆けつけてくれたのは台湾だったとし、その台湾の友人が日本の検査を通過した食品

の安全性の懸念に遺憾の意を表した。また、5県産食品の輸入解禁に反対する野党・国民党の主導で、解禁の是非を問う国民投票が実施される可能性がある事にも言及し、この問題が科学的な問題ではなく、政治的な問題となっていると指摘した。

Oct.3 台中緑川がグッドデザイン賞受賞

中部・台中市の「緑川」が日本デザイン振興会主催の2018年度のグッドデザイン賞を受賞し、グッドデザイン大賞など特別賞の候補となる「ベスト100」に選出された。近年、景観整備を進めていた緑川だが、ブランド化を通じて地元産業に活路を開き、エリアの再生を果たした事が評価されたとみられる。同市水利局の周廷彰局長は、今回の受賞は河川工事やブランドデザインなど領域をまたいだ挑戦を重ねてきたプロジェクトチームにとって励みになったとコメント。緑川を起点に、台中や都市のクリエイティブ



中部・台中市の「緑川」(写真提供:台中市政府)

な対話がより活発になればと期待を寄せた。

Oct.4 国慶節を祝うレセプション開催

中華民国建国記念日「国慶節」を祝うレセプションが台北駐日経済文化代表処の主催で東京都内で開かれた。安倍晋三首相の母親安倍洋子さんと日本の対台湾窓口機関、日本台湾交流協会の大橋光夫会長をはじめとする日本各界の貴賓や各国の駐日大使、在日台湾人など計1800人が出席した。安倍洋子さんは昨年に引き続き列席。挨拶で、台湾と日本の関係がより友好的になることを願った。大橋会長は、洋子さんは安倍首相を代表して来臨したに等しいと話した。謝長廷駐日

代表は日本語で挨拶し、日本での台風、地震被害にお見舞いを表明。日台の地方の交流が活発になったとした。また、TPP加盟と日本との経済面での連携強化に期待を寄せた。さらに、中国の圧力により、台湾だけでなく世界の民主主義が危機に面しているとし、台湾の民主主義や自由が覇権主義によって消えることはなく、中国のやり方は台湾の人々の反感を招くだけでなく、世界の警戒心をも呼び起こすと中国に呼び掛けた。

Oct.5 台北で漫画フェス開幕 台湾グルメが神獣に

台湾のオリジナル漫画の魅力を発信する「第2回台湾漫画フェスティバル」が台北市内で開幕した。今年のテーマは幻想的な視覚の饗宴。展示エリアの一つ「美食神獸録」では、100人の漫画家が牛肉麵や鉄蛋(ウズラや鶏の卵の醤油漬け)など100種類の台湾グルメをモチーフに描いた神獣の掛け軸が展示され、注目を集めている。また海外の作品を集めたコーナー「国外名家美食図展」では、日本や中国、香港、マカオなどの漫画家が、好みの台湾グルメを絵に表した。文化部(文化省)の蕭宗煌政務次長は、「漫画は台湾の重要な文化コンテンツになりつつある」と述べ、6月に国立故宮博物院(台北市)で



文化部蕭宗煌政務次長(左4)台北市漫画工会理事長賴有賢(左5)立法院委員吳思瑤(左6)(写真提供:中央社)

漫画家の鄭聞さん(故人)を記念した展覧会が開催され、10月上旬に米ニューヨークで開催されたコミコンに台湾の漫画・アニメ業者11社が参加したと紹介した。

Oct.8 「台湾」名義の国民投票案の署名が必要数上回る

「台湾」名義での東京五輪参加申請の賛否を問う国民投票案は、実施に向けて市民団体が集めた有効署名数が約43万件に達し、必要数の約28万件を超えた。中央選挙委員会が発表した。同委は10月9日に審議を行い、実施の段階に移された。台湾は五輪をはじめとする国際スポーツ大会に出場する際には「チャイニーズタイペイ」の名義を使用している。1981年に台湾の中華オリンピック委員会と国際オリンピック委員会(IOC)の間で、五輪参加時にはチャイニーズタイペイの名称を用いるとの合意が得られた背景がある。教育部体育署は、チャイニーズタイペイ名義で出場する「五輪方式」を従来どおり順守する方針を示してい



中央は発起人の紀政さん(写真提供:自由時報)

る。なおIOCは今年5月、中華オリンピック委員会の名称のいかなる変更も認めない決議が理事会で採択されたと同委に書面で通知している。

Oct.10 蔡英文総統が日華議員懇談会と昼食会

蔡英文総統は、双十国慶祝賀式典出席のために訪した日本の超党派国会議員連盟「日華議員懇談会」(日華懇)の古屋圭司会長率いる訪問団との昼食会に臨んだ。蔡総統は、米中貿易戦争の影響で政治・経済情勢が大きく変化するなか、地域の平和と安定の維持が台湾の課題だと強調。インド太平洋地域において、日本と共に民主主義の価値や持続可能な開発目標(SDGs)に向けた取り組みの経験を他国と

分かち合い、交流する意欲を見せた。また、日華懇の支持に感謝を示すとともに、日華懇の影響力のおかげで日本と密接な協力関係を維持できると述べ、台湾と日本が手を取り合って地域を安定させる役割を担うことに期待を示した。一方、中国の圧力に対しては、声を張り上げて対抗することも、膝を屈して譲歩することもないとする立場を改めて表明した。

Oct.10 日本台湾親善協会の衛藤征士郎会長らと面会

蔡英文総統は台北市内の総統府で、双十国慶祝賀式典出席のために訪した「日本台湾親善協会」の衛藤征士郎会長らと面会した。蔡総統は、地域の安定を確保するためには他国との連携が必要であると、日台間のさらなる交流深化に前向きな姿勢を示した。また、台湾と民主主義や自由の価値観を共有し、平和の意義を深く理解する日本が引き続きインド太平洋地域で影響力を発揮する事にも期待を寄せた。さらに同協会が今年8月、

名称を従来の「重東親善協会」から「日本台湾親善協会」に改めたことに触れ、衛藤会長に謝意を表し、今後より多くの国会議員や地方議員の参加によって日台交流の原動力が強まると述べた。産業政策については、日台ともにグリーンエネルギーやバイオ医薬、スマートマシン、国防などの分野を重視していると指摘。双方の企業が連携、協力する条件は整っており、互いの技術を高めつつ南・東南アジア市場を開拓できるとの見方を示した。

Oct.15 日本鉄道省初の海外鉄道特別賞を受賞

阿里山森林鉄道が日本の国土交通省主催の日本鉄道賞で「海外鉄道特別賞」を受賞した。2002年に始まった日本鉄道賞に同賞が設けられたのは初めて。東京都内で行われた表彰式に出席した阿里山林業鉄道・文化資産管理処の黃妙修処長は、日本統治時代に日台共同で建設された同鉄道の受賞は双方の栄誉だと述べて喜びを示した。また、世界遺産に登録されている5カ所の鉄道に見られる5種の工法のうちの4種を駆使している事や、今年で開業106年になるなどを紹介し、同鉄道が世界的に重要な文化遺産である事をアピール。台湾が目指す同鉄道の世



阿里山森林鉄道の車両(写真提供:自由時報)

界遺産登録について、日本の協力が得られる事に期待感を示した。

Oct.16 台湾パビリオンに企業20社が出展

アジア最大級のIT(情報技術)の見本市「CEATEC(シーテック)ジャパン2018」(主催=CEATEC JAPAN 実施協議会)が幕張メッセ(千葉県幕張市)で開催され、台湾パビリオンが設置され、台湾企業約20社が出展した。

出展企業はLEDメーカーの億光電子工業やコネクタなどを製造する貿連国際など。シンクタンク、資訊工業策進会の協力の下、台湾区電機電子工業同業公会(協同組合)が台湾パビリオンを取りまとめた。

Oct.16 誠品生活、東京に日本1号店 19年秋開業目指す

誠品書店などを手掛ける誠品グループは、書店とライフスタイルを融合させた「誠品生活日本橋」を商業施設「COREDO室町テラス」(東京都中央区)に2019年秋にオープンさせると発表した。誠品生活のマーシー・ウー(呉旻潔)董事長会長は、日本橋店を「台湾と日本の文化交流のプラットフォームにできれば」と意気込みを語った。誠品生活の日本進出は、三井不動産の働きかけにより実現。三井不動産の石神裕之取締役は誠品を「台湾の宝」とたたえる。誘致は4年に及び「海外のブランドをテナントに選んだ理由は、歴史ある日本橋の再生には外から日本橋



誠品生活のマーシー・ウー(呉旻潔)董事長(写真提供:中央社)

を見てもらい、変えてもらう必要がある」とし、その役割を誠品生活に託したと説明した。

Oct.17 日本統治時代の警察署庁舎が美術館に

日本統治時代の警察署庁舎をリノベーションした南部・台南の「台南市美術館」1号館がプレオープンした。美術館関係者は同館が地元のアーティストと市民をつなぐ架け橋となり、芸術の大衆化に期待している。1号館と2号館で構成され、1号館の前身は1931(昭和6)年に落成した「旧台南警察署」。台湾に現存する最古の警察署庁舎として98年に市定古跡に登録された。工事中の2号館は1902年に開館した台南州教育博物館があった場所。なお2号館の竣工後



台南市美術館の外観(写真提供:自由時報)

の12月15日に2館そろってグランドオープンする予定。

Oct.22 高雄版「マンハッタンヘンジ」市の道路が歩行者天国に

米ニューヨークの名物で、大通りの延長線上に夕日が沈む「マンハッタンヘンジ」と同様の現象は南部・高雄市でも年に二度見られる。市は11月11日の日没時間に合わせ、夕日が観望できる青年一路(民権一路—維仁街間)を同日午後4時から6時まで歩行者天国にする。写真愛好家らに安全に撮影を楽しんでもらい

たいとしている。米マンハッタンと同様、基隆日状に道路が整備されている高雄市。同市は昨年初めて青年一路の一部区間を通行止めにし、撮影できる場所を提供。1000人規模の写真愛好家が様々な撮影機材を手に詰め掛けたが、あいにくの曇り空で夕日は顔を見せなかった。

Oct.23 福原愛、台湾での生活は「幸せ」～日台の架け橋に

このほど引退を表明した卓球女子の福原愛さんが東京都内で記者会見を開き、現在の心境を語った。台湾での生活について尋ねられると、「幸せ」と笑みを浮かべた。今後は日台の文化交流を促進する架け橋の役割を担っていくとした。2016年のリオデジャネイロ五輪後から引退が頭に浮かんでいたと説明し、一歩引いて卓球界での自身の役割を考えた時に引退の決心がついたと明らかにした。なお2016年9月に台湾の卓球選手、江宏傑さんとの結婚を発表した福原さん。



福原愛さん(写真提供:中央社)

翌年には第一子女児を台湾で出産している。

Oct.26 不正免震装置でKYB役員が謝罪のため訪台

油圧機器メーカーのKYBが性能検査データを改ざんした免震・制振装置を台湾にも輸出していた問題で、同社の崑山後彦事務執行役員はこのほど来台し謝罪した。崑山氏が内政部(内務省)営建署に説明したところによると、台湾の建物に設置された同社製免震装置4576基のうち、90.1%は改ざんが行われていないとし、残りは現在確認中だとした。免震装置不正を受け営建署は、各自治体に設置状況の調査実施を要求。26日午後4時の時点で22県市のうち、桃園市、

高雄市、南投県、新竹県、彰化県、嘉義市と金門県(離島)の7県市から回答があり、桃園と高雄両市以外は設置されていないとの報告があった。この2都市では計4つの物件に導入されているが、安全面に問題がないと確認されている。なお同署は市民の不安解消するため、KYBに関連データの提供を求め、それに基づき導入物件の安全性の再確認を行う。同時に不正装置の確認と改善に向け、KYB社に対して台湾での対応窓口の設置を求める方針。

(元=ニュー台湾ドル)

1年間の台湾インターンシップ生受入企業募集 受入企業募集中

グローバル化に対応した台湾人の人材を活用しませんか? 注意事項 | 社宅など不動産の協力が必要な場合、バックアップさせていただきます。

近年日本ではインバウンド事業が盛んとなり、グローバル化により外国人人材の需要が求められています。台湾には、将来性ある優秀な台湾学生が多く、その人材を活用する事で、グローバル化する日本社会に対応する事ができます。

臺灣新聞社では、台湾のインターンシップ生を必要とする企業様を募集し、グローバル人材の活用をサポートします。契約期限は1年間ですが、その後正社員雇用も可能です。詳細は下記までお問い合わせ下さい。

臺灣新聞
TAIWAN NEWS ◆ 東京発行

お問い合わせ先

☎03-5917-0045

📍〒171-0021東京都豊島区西池袋4-19-4

☎03-5917-0047

✉info@taiwannews.jp

台湾新聞



《台湾新聞》為民營媒體,非政府發行刊物,以中立立場報導所有台灣和日本最新資訊。所有新聞報導和新聞照片,非本公司同意,嚴禁轉載刊登。《台灣新聞》同時提供報導資料銷售服務,如個人、團體有需要,敬請多多利用並洽《台灣新聞》。此外,個人、僑社團體或企業有採訪需求、活動企劃、平面設計和廣告刊登等媒體服務,歡迎直接洽詢《台灣新聞》。

「台湾新聞」は民間企業運営による媒体です。政府の刊行物ではありません。あくまでも中立の立場より、台湾と日本の各種の最新情報を報道しています。本紙に掲載しているすべての報道内容及び写真は、当社の承諾を得ない転載などは禁止します。一方、台湾新聞は報道資料の販売などのサービスを提供しています。必要な個人及び企業、団体の皆様は当社へお問合せください。また、イベント企画、デザイン、レイアウト、広告掲載等のご依頼がございましたら、ぜひ当社にお問合せください。「台湾新聞」社は以下の有料サービスも提供しております。ご活用ください。

《台湾新聞》提供以下付費服務:

- 企業廣告配合、僑社活動採訪
- 僑社團體網路部落格設計(包含台灣新聞採訪報導使用權費用)
- 採訪照片提供
- 企業網站設計服務
- 企業廣告、華僑会社イベント取材
- 華僑会社団体インターネットブログ設計(台湾新聞取材報道、使用費用権を含む)
- 取材写真提供
- 企業ホームページ設計サービス

欲合作企業、僑團請逕洽《台灣新聞》
03-5917-0045或info@taiwannews.jp

台湾人百人百色 基隆の友——呂敏精さん

第四十七回

文：林雅行(映画監督)

今年9月、基隆にロケに行った。雨の基隆で湾生の廣繁喜代彦さんの取材だった。私は台湾に行ったら必ずといっていいほど、基隆を訪れる。日本時代に開発された港町の風情が好きだし、この町に住む友人に会うためである。友人と言っても私と20歳年が離れている呂敏精さんだ。呂さんのことは、以前一度書いたが、今回はぜひ書いておきたい。

呂さんとは2007年に九份を舞台とするドキュメンタリー映画「風を聴く」の現地試写会で出会って以来の付き合いである。呂さんは基隆の義一路(日本時代は義重町)で旗、額縁、トロフィーの店を経営している。訪ねていくといつも開口一番、「はい!日本の友よ!いらっしゃい」。店の近くにある大人気の大衆食堂「廣海食堂」でビールを飲みながら歓談するのが日課だった。

今回のロケの時も、いつものように顔を出したが不在で、店の人に行き先を聞くと入院しているという。携帯電話が繋がった。「林さん。今、私入院しているの。おなか痛くて。今、とても具合悪い。元気になったらまたね」と話を終えた。いつもの張りのある元気な声ではなく、絞り出すような声だった。

9月の私の訪台の目的はロケだけでなく、台湾の映画館との打ち合わせと、取材でお世話になった方、とりわけ蘇澳鎮の鎮長などへの挨拶もあって、日本のチラシ、ポスターだけでなく、中文版のDVD(サンプル版)を持参して手渡しをすることだった。結局呂さんには会えずに帰国した。

呂さんのエピソードをいくつか紹介したい。(その1)戦前、呂さんの父は九份の鉱夫で、仲間と一緒に坑道を借り受けて採掘して

いた。ある日、金脈を掘り当てた。同じ時間に生まれたのが呂敏精さん。金持ちになった父は仲間と一緒に日本、樺太、中国大陆と旅に出て、土産にグランドピアノを持ち帰った。このピアノを日本人が通う金瓜石小学校に寄付し、その結果、呂さんは兄と共に金瓜石小に入学する。(九份には台湾人が通う公学校しかなかったため隣の小学校に入学した)。呂さんは周りの人に「金の子」と呼ばれた。

(その2)戦後、呂さんの父は再び一攫千金を夢見て鉱山に入った。しかし、金を掘り当てることができず、伝染病に感染して亡くなってしまった。路頭に迷った呂さん一家。14歳の呂さんは家族と別れて基隆へ。基隆の町の店を一軒ずつまわって、仕事を探した。どの店も少年を雇ってはくれなかった。14軒目の店が、住み込みで食事つきだが2年間は給料なし、という条件で迎え入れてくれた。「布団がある。食べられる。それだけで嬉しかった」と呂さんは言った。

(その3)その店の娘と大恋愛の末、結婚した呂さんは、2人で基隆の義一路で小さな旗屋を開く。基隆では、初めての旗屋だった。それが大当たり。時は蒋介石政権が「反攻大陸」をスローガンに国威発揚のためのデモやイベントを開いていた。「青天白日」の旗の注文が殺到。作業は手仕事。ミシンをかけて作る作業だった。作っても作っても足りなかった。「子供が生まれた。でも忙しいので妻はおんぶしてミシンの前に座った。私も。布を扱うから夏でも扇風機が使えない。あの頃はクーラーがない。汗かくで働いた。だから今がある」。店は今も繁盛している。そしてもう一つの話。



呂さん

(その4)一年前のある日、福岡に住む日本人の畠中さんという男性から連絡があった。畠中さんは父が金瓜石鉱山の技術者で、彼は金瓜石小に通っていた。呂さんの同級生で呂さんの行方をずっと探しているのだという。金瓜石や九份に問い合わせてもわからないと。私は呂さんの基隆の連絡先を伝えた。(その後、畠中さんは基隆にいる呂さんを訪問。二人は再開をとても喜んでいた)。

さて、今年10月に入って、呂さんに電話をした。携帯はつながらず、店に連絡。なかなかつながらず、やっとのことで店の人がでて呂さんの家族にかわった。……「昨日の朝、亡くなりました。……ありがとうございました……」。

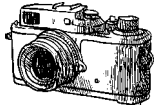
ここまで書いてこの先どうペンを進めるか。まだ私の気持ちは整理できないでいる。悔やまれるのは、9月に病院に行ってDVDを渡しておけばよかったということだ。(スタッフにそう言われたが「次、来た時で……」と口にしてしまった)。

私は呂さんの携帯の電話番号は、自分の携帯にずっと残しておくことにした。呂さんの思い出と共にである。呂さん享年85歳だった。

Photo de TAIWAN 第二十三回

金門 北山古洋樓

台湾在住20年写真家 熊谷俊之



今年の9月、18年ぶりに金門島へ行ってきました。

一般的には高粱酒と砲弾から作った包丁で有名な金門島ですが、今回は国共戦争時島上唯一共産党軍の一時的な指揮所になった過去がある北山古洋樓(洋館)を撮影しました。当時交戦した際打ち込まれたおびただしい砲弾の跡が洋館の壁に刻み込まれているこの建物は、閩南式と西洋式を併せており、歴史的な観点を含め金門では代表的な建物になっています。現在は金門国家公園が民間へ委託し、この島で初めての歴史建築を利用したバックパッカーの宿になっています。撮影日時：2018年9月

※写真で台湾を伝えるコーナー「Photo de TAIWAN」では、台湾在住20年の日本人写真家・熊谷さんの写真を通じて、まだ知らない台湾をお届けします!



日本法律停・看・聴

在日本有自己名義不動産の台湾人、將來都會有可能遇到遺產繼承問題。這次我們就簡單的介紹一下，相關遺產繼承登記手續。

日本の法律規定、「繼承、應依被繼承人之本國法」。意思是，遺產繼承，應適用被繼承人的本國法。被繼承人如是台湾人，就要遵守台湾的法律。

此外，台湾的涉外民事法律適用法第58條規定，「繼承、依被繼承人死亡時之本國法。但依中華民國法律中華民國國民應為繼承人者，得就其在中華民國之遺產繼承之」。因此，適用被繼承人的本國法台灣民法。

也就是說，法定繼承人，應繼分，遺產分割方法等遺產繼承內容都要遵從中華民國(台灣)的法律。

台湾的繼承法，也與日本相同有對法定繼承人，法定應繼分、代襲繼承，放棄繼承權，遺產分割等做了規定。

關於台灣人的遺產繼承問題

【關於法定繼承人，法定應繼分】

台湾的繼承法與日本相同，配偶有相互繼承權。配偶以外的繼承人，如以下順序與配偶同是為遺產繼承人。與日本相同，配偶的應繼分根據不同順位的繼承人應繼分也有所不同。

- 第一順位：直系血親卑親屬(配偶的應繼分與直系血親卑親屬均等)
- 第二順位：父母(配偶的應繼分為二分之一)
- 第三順位：兄弟姊妹(配偶的應繼分為二分之一)
- 第四順位：祖父母(配偶的應繼分為2/3)

第一順位繼承人中，有一人或數人，於繼承開始前死亡或喪失繼承權時，由其直系血親卑親屬，承襲被代位人的繼承順序。同一順位繼承人的應繼分是均等的。

【關於特留分】

繼承人的特留分，直系血親卑親屬，父母，配偶為其應繼分二分之一。兄弟姊妹，祖父母為其應繼分二分之一。

日本の法律對兄弟姊妹的特留分沒有設有規定。這點上台灣與日本有所不同。

【關於遺產分割協議】

台灣法律關於遺產分割協議的規定幾乎與日本相同。繼承人中如果有一個人要取得繼承財產必須與所有繼承人進行遺產分割協議。

【關於戶籍】

台灣也與日本相同，有戶籍制度，可以取得戶籍證明書。在台灣證明機關取得戶籍證明書後，需要翻譯成日文。

對於戶籍的連接性，因為與日本不同，連接不上的情況有很多。對於取得的戶籍不是十分充份時，需要提前於法務局諮詢，並需要所有繼承人做一份「沒有其他繼承人的證明書」。

(本文作者：吉田浩之 黑澤事務所所長)

《本專欄內容由黑澤事務所提供》

てくてく台湾旅 ③5 台湾の地図に載っていない場所へ!(後編)

松田義人(deco/編集者・ライター)

山の中の道なき道を 老家を目指して前進!

今回は、前号からの続きです。

僕の花蓮の兄貴分・曾さんの祖先がかつて暮らした山奥の村、それも地図に記載されることもなく、原住民しかその村を知らない……という、まさしく台湾の秘境を訪ねたときのお話です。

その村へは中部横貫公路の途中より、いきなり山の中に入り、木々をカマで切り分けながら進んで40分と言います。

何を目印にしているのか、僕にはまったくわかりませんでした。とにかく道なき道を切り分けながら村を目指して進んでいく曾さんの後ろを、僕はただ追いかけていくばかりでした。

と言っても、ガンガン進む曾さんのスピードになかなか追いつけず、僕はすぐにゼゼゼと息を切らしてしまいます。その度に、曾さんが笑います。「だから言ったらう(笑)。大変なんだよ、老家に行くのは」。

築100年と200年の老家

山の中を進むこと40分。いよいよ足の動きが鈍くなってきた頃、ようやく木々を抜け、曾さんの祖先がいたという鶴寿居の老家に辿りつきました。

そこには古い民家が2軒あり、片方は築200年以上、片方は比較的新しく100年ほどだと言います。

曾さんは100年のほうの家の軒先で、タバコ3本に火をつけ、米酒を指につけ、宙に少しまきます。タバコ3本は、亡くなったお父さん、おじいさん、ひいおじいさんへの供

養。お酒を宙にまくのは、山の神様への挨拶のようで、曾さんは「これは原住民のガヤ(儀式)だ」と言います。

珍しそうに僕が見ていると、「お前もやれ」と言うので真似をしてやってみました。もちろん、曾さんの祖先と山の神様に絶対に失礼のないよう心の中で「お邪魔します」という気持ちを含めて。

曾さんはお酒を飲まないのですが、酒飲みの僕のために、自前のカバンの中に台湾ビールを持ってきてくれていました。

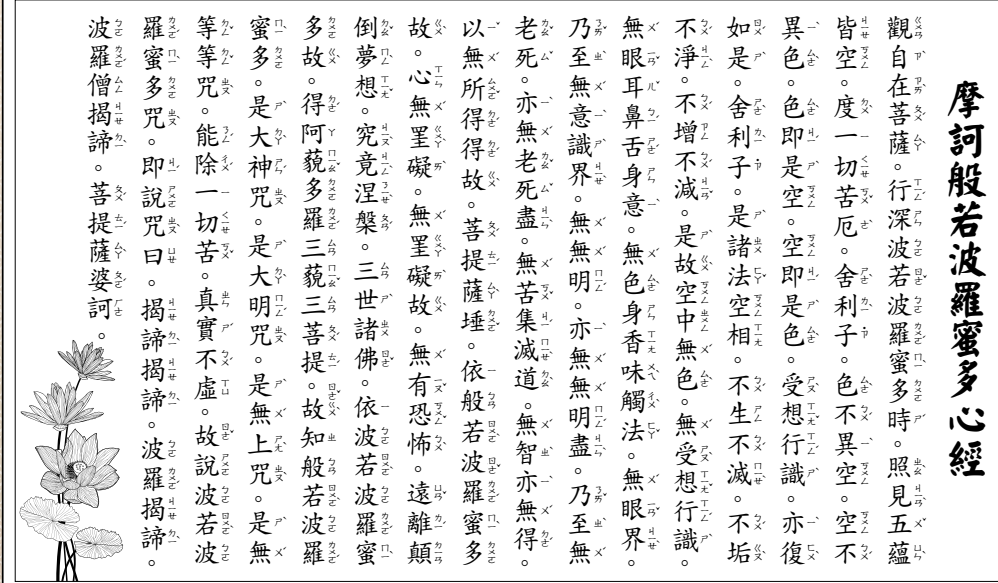
台湾ビールをいただきながら、曾さんに、山や村、そして原住民の話を聞きました。中文が下手クソな僕のために、曾さんは優しい言葉で色々教えてくださいました。

曾さんによれば、この一帯の山は全て曾家のものだそうですが、しかし売ることは絶対にできないのだそうです。「財産はたくさんある。でも金はない(笑)」と笑う曾さんでしたが、これだけ広大な山々の中で暮らすということは容易ではないものの、都会とはまったく異なる人としての豊かさがあると思いました。

ビールでほろ酔い、山の空気、原住民のに触れて気持ち良くなりましたが、またあの険しい山道に戻っていくかと思うと、なかなか腰が上がりません。僕なのでした。



たどり着いた山の中にある築200年の老家



相続・贈与・登記・国際税務

黒澤合同事務所グループ

1972年創業

【司法書士】 不動産登記、会社登記	【土地家屋調査士・測量士】 房屋新建・拆除、土地分劃・合併、測量全般	【公認会計士】 事業計画・股價估算、向外資企業提供各項服務的國際業務
---------------------------------	--	--

東京都中野区中野4-4-11

会長 黒澤 功記

kurosawa@kurosawa.gr.jp
http://www.kurosawa.gr.jp

大代表: 03-3388-9638
中文服務專線: 03-3388-2520 (王)

無量壽佛 2019年【己亥年】

慶祝新年春節、謹訂於平成31年1月1日、2日、3日啓建金真禮斗消災植福陰陽兩利三天大法會・環佛祭七星科儀

敬邀十方善信大德參加歡迎安奉禮斗、超拔祖先、嬰靈、解冤釋結、普施等科儀、共霑法喜、同沐神恩、增添元神光彩、萬事吉祥如意。本院免費提供(台灣素食料理)法會中備有接送車輛、有需要接送者、請在前一天事先連絡。JR成田空港駅第二航廈出口35号對面

2019年【己亥年】歡迎安奉太歲灯・光明灯

歡迎參加安奉值年太歲星君・光明灯。鴻恩造化・照耀前途・平安吉祥。

宗教法人 日本大道院純陽宮

〒289-0216千葉県香取郡神崎町植房950-1
TEL:0478-72-1068或1899 FAX:0478-72-1089
董事長 玄駿 興建會長 玄胡明信



世界華人工商婦女企
管協會年會於圓山大
飯店舉行

蔡英文參加世華婦女年會 力邀僑商女企業家返台投資

【台北／綜合報導】世界華人工商婦女企管協會十月十四日於台北圓山大飯店舉行「2018世界年會」，總統蔡英文也應邀出席，在致詞中指出現在國內企業都加重在台灣的投資，她也力邀女企業家們把握機會返台投資。同時會中也決議第十屆新任總會長由劉琳綺接任。

蔡英文在僑務委員會委員長吳新興、經濟部長沈榮津、世界華人工商婦女企管協會總會總會長黎淑瑛陪同下，參加世界華人工商婦女企管協會「2018世界年會」開幕典禮，而這次的年會世華日本分會與關西分會也有約五十名成員特別返台參加。

蔡英文提到，這週有很多僑界先進都不辭千里回台灣參加國慶，為國家過生日的精神，讓她很感動，也感謝每個人透過世華會，維繫各國僑商婦女的情誼，並同時協助

深化台灣與各國的交流。

蔡英文也提到，近年來台灣的經濟表現不錯，各項經濟指標都逐漸好轉，像是國慶前一天，國際貨幣基金就調高今年與明年台灣經濟成長率的預估值，這不僅代表著整體數據表現亮眼，國內外許多大型企業也都加重在台灣的投資，政府也努力協助企業解決土地、水、電、人才等問題，加速推動五加二產業創新計畫，她呼籲華僑們要把握機會，回來台灣投資，讓台灣變得更加茁壯。

現任總會長黎淑瑛指出，蔡總統是我國第一位女性總統，更是大家的榜樣，世華目前有65個分會，遍佈三大洋、六大洲。世華是一個國際優質華商婦女組織，於1994年創立，今年時逢25週年慶，也特別選出10位華冠獎得主，歷屆得主共79位，都是優秀的女性企業家，會員也都會替中華民國進行國民外交。



東京國際時尚展開幕 各傳產公會組團推銷台灣

【東京／採訪報導】2018東京國際時尚匯集展自十月二十二日起至十月二十四日止，於有明國際展示中心登場，為了將台灣品牌推展至國際，或增加OEM、ODM的合作關係，同時了解當前產業趨勢，台灣各大傳統產業同業公會紛紛組團參展，讓各國能看見台灣傳統產業的能力，以及優秀的台灣品牌。

東京國際時尚匯集展每年舉辦兩次，是日本最大的時尚綜合性展覽，深受各國時尚產業界矚目，每年規模也都持續擴大中，展出內容包括男女裝、鞋子、配飾、各類型包包等，這次台灣製鞋工業同業公會、台灣區製衣工業同業公會、台灣區手套工業同業公會、台灣區帽子輸出同業公會、台灣區手提包輸出同業公會、台灣製鞋品發展協會等都各自聯合廠商組團展出，駐日代表處也派員到場關心廠商展出狀況。

台灣製鞋工業同業公會業務組長黃佩芳表示，公會從以前很早單一的鞋展就開始組團參加，但現在大多數展覽都會將類似的產業結合一起舉辦，演變成現在的時尚匯集展，公會每年都會組十二個團參加義大利、美國、東南亞、中國等地的成品展或皮革展。她也提到全球七大品牌的訂單都掌握在台灣廠商手裡，製鞋業的研發、製造能力都很優秀，但唯有打品牌通路的能力還有待加強。

與台灣製鞋品發展協會一同組團的台南市皮革製品商業同業公會理事長陳漢倫表示，台灣廠商在服務、品質上深受日本客人信賴，而且訂單的量不管大小都會接，因此都有持續與日本客人保有互動，並鼓勵新廠商一同參加，不過日本也以謹慎出名，往往都要參加好幾次展才拿得到訂單，對新廠商都會有些影響，但台灣的產業要透過外銷帶動內銷，會持續慢慢努力，把MIT的名聲擴大，找回以前的榮景。

SOBDEAL品牌副理何筱盈表示，這次是第一次參展，對於日本市場的部份，想找代理商、經銷商或專賣店試試水溫，看日本客人對產品接受度高不高，將以配件類的商品為主，除了皮製品比較能受到日本人歡迎外，再加上日本相關產業也擁有百年的歷史，而SOBDEAL也強調日本職人的精神來製作，希望能藉此與日本相關產業交流，同時讓更多日本人認識這個品牌。



這次時尚展多家同業公會都組團參加，圖中為台灣製鞋品發展協會團隊



台灣區帽子輸出同業公會展區



台灣區製衣工業同業公會展區

沖繩高中生十一月訪台 范處長勉勵把握機會學習

【沖繩／綜合報導】沖繩縣教育廳於十月二十九日舉辦沖繩縣高中生海外研修團激勵壯行會，特別邀請沖神辦事處長范振國及德國名譽領事Till Weber等出席致詞並致詞，研修團中，將有兩團於十一月前往台灣交流，范處長勉勵學生要把握機會充實國際觀、結交國際友人，更為台日友好交流努力。

今年沖繩縣將派遣包括書道、美術、音樂及鄉土藝能等四團高中生團體分別前往台灣、德國及美國進行國際交流，參加的學生都是從沖繩全體高中選拔出來，優秀的學生代表，其中包括書道及美術兩團

體學生將於十一月五日至九日前往台灣，與北一女中、師大附中進行學生交流，相互觀摩彼此書法及美術作品，並分別參加台灣藝術大學李宗仁教授的水墨畫講座，以及淡江大學張炳煌教授的書法講座。

范振國處長致詞表示，沖繩與台灣在各領域交流密切頻繁，欣見沖繩縣重視與台灣的關係，每年選拔縣內優秀高中生組團前往台灣進行研修交流，相信對促進台日青年學子相互理解及培養未來擔任台日交流橋樑之人才，將產生莫大助益。

范處長也特別期勉即將訪台的沖繩學生，要把握這次交流機會，充實自己的國際觀和結交國際友人，並將國際交流經驗轉化為成為國際化人才的資產，未來邁入社會後，為台日親善友好交流作出貢獻。



那霸辦事處范振國處長應邀在沖繩縣高中生海外研修團激勵壯行會致詞



會場一景

ONE WORKS開幕 助新企業跨出第一步

【東京／採訪報導】主打共享辦公室的「ONE WORKS」十月十二日於日本橋附近開幕，不僅能有辦公室的功能，也能提供公司登記地址，或是將各國資源連結整合，讓使用的公司能輕鬆獲得相關情報或資源，有助於新創公司拓展事業，ONE WORKS也預計年底之前也將開設第二間辦公室。

近年來分享經濟當道，越來越多企業會使用共享辦公室，不同於傳統的辦公室，共享辦公室的裝潢、舒適度都不會輸給GOOGLE等知名企業。而在日本因為寸土寸金，再加上外出跑業務不常待在辦公室的，以及能在共享空間認識其他企業夥伴，增加合作機會，使得共享辦公室逐漸成為許多人的首選。

負責人吳廷中表示，ONE WORKS將採取會員制，登錄會員後才可以透過APP和電子卡片鎖進出辦公室，不過會員可以二十四小時使用辦公室，而



ONE WORKS正式開幕，能幫助新創企業發展。ONE WORKS設有會議室，並同時整合跨國資源提供給會員，若是海外企業想進軍日本，ONE WORKS也能提供翻譯等服務，協助企業解決初期的各項問題。

吳廷中提到，有鑒於企業在國外起步很難獲得資源，自己剛好有在跨國企業擔任顧問等，也喜歡將資源整合，所以想藉由共享辦公室建立一座橋樑，將所有的資源串聯在一起，這樣對雙方都有很好的幫助。

他也提到，十二月底將在秋葉原開設第二間共享辦公室，隨著會員數增加後，會計畫舉辦各類型的交流活動，以及成立網站做商業媒合，讓線上線下都能互相配合，也會與台灣、東南亞等國的相關機關合作，讓會員就算在其他國家也能獲得幫助，若是企業不常待在日本，ONE WORKS也能接受委託做為日本的窗口，協助各項業務的接洽。

未来を共に創造する

DAISANGEN

株式会社 大三元

〒171-0021 東京都豊島区西池袋 4-19-4

03-5917-0727

03-5917-0047

08030136399

info@dsg140613.com

www.dsg140613.com

【買賣】区分収益マンション

扶桑ハイツ池袋 101 号室

JR 有楽町線 板橋駅 徒歩 9 分 東武東上線 北池袋駅 徒歩 4 分

<販売価格> 900 万円 表面利回り 7.33%

・住所：東京都豊島区上池袋 3-45-7

・現行賃料：55,000 円 / 月

・年間現行賃料収入：660,000 円

・現況：賃貸中

・建物構造：RC 造 地上 5 階建て

・築年月：昭和 63 年 3 月

・総戸数：46 戸

・所在階：1 階

・専有面積：20.17 ㎡ (6.10 坪)

・管理費：10,100 円 / 月

・修繕積立費：4,920 円 / 月

・土地権利：所有権

・管理形態：全部委託

・備考：エレベーター有り、コインランドリー有り

・引渡日：相談 ・取引態様：仲介





【買賣】区分収益マンション

トップ目白 101 号室

東京メトロ副都心線 雑司が谷駅 徒歩 4 分

<販売価格> 970 万円 表面利回り 6.80%

・住所：東京都豊島区雑司が谷 2-8-27

・現行賃料：55,000 円 / 月

・年間現行賃料収入：660,000 円

・現況：賃貸中

・建物構造：RC 造 地上 4 階建て

・築年月：昭和 59 年 8 月

・総戸数：26 戸

・所在階：1 階

・専有面積：14.60 ㎡ (4.41 坪)

・管理費：9,000 円 / 月

・修繕積立費：3,700 円 / 月

・土地権利：所有権

・管理形態：全部委託

・備考：住居専用、ペット飼育不可

・引渡日：相談 ・取引態様：仲介





【買賣】区分収益マンション

歌舞伎町ダイヤモンドパレス 504 号室

JR 山手線 新宿駅 徒歩 10 分 東京メトロ副都心線 東新宿駅 徒歩 3 分

<販売価格> 1,400 万円 表面利回り 5.82%

・住所：東京都新宿区歌舞伎町 2-9-15

・現行賃料：68,000 円 / 月 (管理費込み)

・年間現行賃料収入：816,000 円

・建物構造：SRC 造 地上 9 階建て

・築年月：昭和 56 年 7 月

・総戸数：173 戸 ・所在階：5 階

・専有面積：15.18 ㎡ (4.59 坪)

・管理費：7,900 円 / 月

・修繕積立費：3,450 円 / 月

・給湯基本料：1,000 円 / 月

・土地権利：所有権

・管理形態：自主管理

・備考：エレベーター有り、コインランドリー有り

・引渡日：相談 ・取引態様：仲介





【買賣】区分収益マンション

城見マンション 701 号室

JR 山手線 高田馬場駅 徒歩 15 分 西武新宿線 下落合駅 徒歩 3 分

<販売価格> 1,280 万円 表面利回り 7.03%

・住所：東京都新宿区下落合 1-1-16

・現行賃料：75,000 円 / 月 (管理費込み)

・年間現行賃料収入：900,000 円

・建物構造：RC 造 地上 7 階建て

・築年月：昭和 49 年 7 月

・総戸数：27 戸 ・所在階：7 階

・専有面積：24.88 ㎡ (7.52 坪)

・現況：賃貸中

・土地権利：所有権

・管理費：7,490 円 / 月

・修繕積立費：1,690 円 / 月

・管理形態：自主管理 一部委託

・備考：平成 27 年リフォーム済み、室内洗濯機置場有り

・引渡日：相談 ・取引態様：仲介





【買賣】区分収益店舗

リベルテ西五反田 201 号室

JR 山手線 五反田駅 徒歩 10 分 東武東上線 大崎広小路駅 徒歩 8 分

<販売価格> 4,200 万円 表面利回り 7.10%

・住所：東京都品川区西五反田 7-24-8

・現行賃料：248,605 円 / 月

・年間現行賃料収入：2,983,260 円

・現況：賃貸中

・建物構造：SRC 造 地上 10 階建て

・築年月：昭和 55 年 10 月

・総戸数：18 戸 ・所在階：2 階

・専有面積：65.53 ㎡ (19.82 坪)

・管理費：19,700 円 / 月

・修繕積立費：19,700 円 / 月

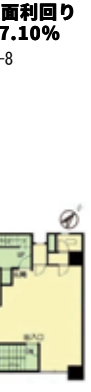
・土地権利：所有権

・管理形態：全部委託

・備考：ドックススクール入居中

・引渡日：相談 ・取引態様：仲介





【買賣】売りアパート

フェリスエーデル

西武新宿線 野方駅 / 沼袋駅 徒歩 9 分

<販売価格> 7,950 万円 表面利回り 6.52%

・住所：東京都中野区野方 3-4-9

・現行賃料：432,000 円 / 月

・年間現行賃料収入：5,184,000 円

・現況：サブリース賃貸中

・建物構造：木造 地上 2 階建て

・築年月：平成 25 年 11 月

・延床面積：93.53 ㎡ (28.29 坪)

・土地権利：所有権

・土地面積：92.49 ㎡

・接道：北西側私道 4.0m

・引渡日：相談

・取引態様：仲介 ・総戸数：8 戸

・第一種低層住居専用地域：準防火地域

・第二種高度地区：日影規制 4h-2.5h (1.5m)

・備考：公営水道 東京電力 東京ガス 公共下水





【買賣】中古マンション

亀有白鳥マンション 302 号室

京成線 青砥駅 徒歩 15 分 JR 常磐線 亀有駅 徒歩 15 分

<販売価格> 1,200 万円

・住所：東京都葛飾区白鳥 4-11-5

・建物構造：SRC 造 地上 8 階建て

・専有面積：33.49 ㎡ (10.13 坪)

・間取り：1LDK

・所在階：3 階

・総戸数：32 戸

・築年月：昭和 49 年 3 月

・土地権利：所有権

・現況：空室

・引渡日：相談

・管理費：9,100 円 / 月

・管理形態：自主管理

・修繕積立費：5,500 円 / 月

・備考：平成 30 年 8 月リノベーション済み

・取引態様：仲介





【買賣】一棟収益マンション

YF ハウス

JR 山手線 池袋駅 徒歩 6 分

<販売価格> 1 億 1,980 万円 想定利回り 6.27%

・住所：東京都豊島区池袋 2-26-11

・想定賃料：626,000 円 / 月

・年間想定賃料収入：7,512,000 円

・現況：全室賃貸中 駐車場 1 台賃貸中

・建物構造：RC 造 地上 3 階建て

・築年月：昭和 54 年 10 月

・総戸数：8 戸 駐車場 2 台

・土地権利：所有権

・延床面積：185.93 ㎡ (56.24 坪)

・土地面積：165.30 ㎡ セットバック 16 ㎡を含む

・第一種中高層住居専用地域：準防火地域

・第三種高度地区：日影規制 4h-2.5h (4m)

・接道：北東側私道 3.1m、南東側私道 2.9m

・引渡日：相談 ・取引態様：仲介

・備考：公営水道 東京電力 東京ガス 公共下水







文化講座・展覧活動資訊

2018年日本国際工具機展 JIMTOF

地點: Big Sight
時間: 11/1~11/6

上午-日本国際工作機械展 JIMTOF
展覧期間辦理記者餐會

地點: Big Sight (609會議室)
時間: 11/2

4x4版印趣・台日版画交流展

地點: 台灣文化センター(要事前申込)
時間: 11/2~12/4

第34回人文機構シンポジウム国際シンポジウム「市民とともに地域を学ぶー日本と台湾にみる地域文化の活用術」

地點: TEPIAホール(要事前申込)
東京都港区北青山2-8-44
時間: 11/10

台灣・香川漆藝交流展

地點: 香川県漆芸研究所
時間: 11/10~11/25

日曜日式散步者電影上映會及紀念活動

地點: 應慶大學日吉校區
時間: 11/10

産業交流展

地點: Big Sight
時間: 11/14~11/16

日本國際廣播電視設備展
Inter Bee 2018

地點: 幕張Messe
時間: 11/14~11/16

Embedded Technology
2018/組込み総合技術展
IoT Technology
2018/IoT総合技術展

地點: Pacifico Yokohama
時間: 11/14~11/16

日本東京國際家具暨家居用品展 IFFT

地點: Big Sight
時間: 11/14~11/16

日本東京醫療用品及醫院器材設備展 HOSPEX

地點: Big Sight
時間: 11/20~11/22

日本家用紡織品展 JAPANTEX

地點: Big Sight
時間: 11/20~11/22

2018 日本國際航展

地點: Big Sight
時間: 11/27~11/30

日本機器人展 iREX

地點: Big Sight
時間: 11/29~12/2

東京顯示器製造技術、高機能薄膜及光通 訊展 Finetech Japan

地點: 幕張Messe
時間: 12/5~12/7

2018年日本顯示器製造展 及高機能材料展

地點: 幕張Messe
時間: 12/5~12/7

雷射應用暨光學技術展 Photonix 2018

地點: 幕張Messe
時間: 12/5~12/7

日本高機能膠帶暨黏著展 Joining Japan

地點: 幕張Messe
時間: 12/5~12/7

高機能複合材料、塑膠成形加工設備展

地點: 幕張Messe
時間: 12/5~12/7

2018日本高機能建材、住宅設備、智能 樓宇暨城市基礎設施解決方案展

地點: Big Sight
時間: 12/12~12/14

全日本台灣祭り&華僑 イベントスケジュール

東京台灣商工會創立40周年紀念大會

地點: 東京池袋大都會大飯店
時間: 11/10

橫濱台灣同鄉會年度大會

地點: 橫濱玫瑰大飯店
時間: 11/16

台灣フェア in 宮古島

地點: 宮古島市城辺公民館
時間: 11/19~11/20

日本台灣語言文化協會 年度大會・懇親會演講會

地點: かに道楽新宿本店
時間: 11/23

東京中華學校民國107年忘年會

地點: 祐天寺匯豐餐廳
時間: 11/30

日本國際客家文化協會 2018年度大會暨忘年會

地點: 池袋東明飯店
時間: 12/9



月刊誌「台湾」観光月刊を見て台湾に行こう!



台湾観光局／台湾観光協会が月刊誌「台湾」観光月刊を発行していますが、読者の皆様はご存じですね。そもそもこの冊子の歴史は古く、創刊はなんと1967年8月25日です。以降、これまで脈々と台湾をインフォメーションしてきた由緒ある冊子なのです。台湾の広報誌としての役割も持っています。発行形態は中国語版はもとより、日本語版、英語版も出版されています。日本語版は月刊誌として、台湾交通部観光局が監修し財団法人台湾観光協会の名称で発行しています。東京、大阪、名古屋地区を中心に幅広く読まれており、現在では台湾を知るには欠かせないバ

台湾新聞259号 読者プレゼント
応募券

イブルとしてすっかり認知されている媒体の一つといえます。

毎号の編集内容は、世論や時流の動向を基本に台湾全土の観光案内をメインにしています。サイズはA4判総44頁建てのフルカラー。レイアウトも工夫されていて見やすく、特に写真が風景、食べ物などすべての描写が綺麗です。誌面には連載もあり、場所がわかりやすい地図の表記や旅行記、体験談、ニュースまで網羅されています。

「親しみがある外国人の筆頭が日本人である事は台湾人のだれもが思っています」(台湾観光協会東京事務所＝副所長陳淑華さん)。台湾と日本は歴史的にも地理的にもなじみ深いのは周知の事実。だからこそこれからも「交流が密になって欲しい」(陳副所長)と切望する。しかし一方で日本からのアウトバウンドの伸び悩みも懸念する。「台湾のイメージの向上、クオリティの向上は不可欠です。価値観ですかね。台湾ならではの観光、文化はたくさんあります。

アクティビティにそして体感して台湾を感じ取ってほしいです」(陳副所長)と強調する。

利便性の良さは世界を見渡しても台湾が一番ではないか。安心安全、そしておいしい食べ物豊富な台湾の今年のキャッチフレーズは「MeetColors! Taiwan=色と行く旅、台湾」。観光大使には昨年に続いて女優の長澤まさみさんが続投して就任している。「近年では修学旅行に選ばれる外国として一押しなんです」(陳副所長)と胸を張る。

台湾を知るには月刊誌「台湾」観光月刊を是非手に取ってほしい。入手は台湾観光協会東京事務所にコンタクト。送料だけで購読することが可能だ。月刊誌だけに台湾の今が手に取るようにわかるはずだ。

問い合わせ↓

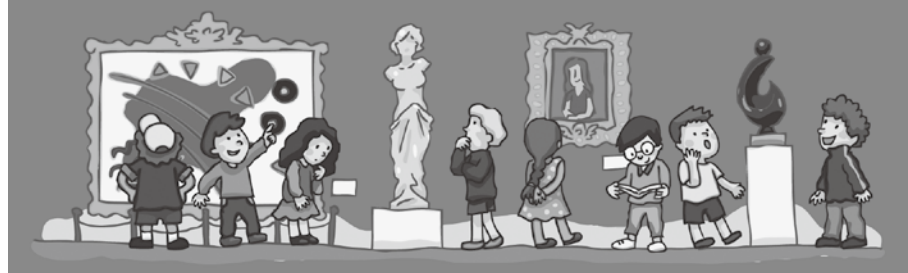
台湾観光協会東京事務所東京都港区西新橋1-5-8川手ビル3階
TEL: 03-3501-3591
FAX: 03-3501-3586

読者プレゼント企画

台湾新聞をご覧の皆様の中から抽選で1名様に本書をプレゼント致します! 応募方法は、ハガキに応募券の切り抜きを貼り付け、お名前、ご住所、お電話番号及び台湾新聞へのご意見ご感想を明記のうえ、台湾新聞編集部までお送りください。当選のご連絡は発送をもって代えさせていただきます(11月中に発送予定)。締切り: 11月15日(消印有効)

株式会社臺灣新聞社編集部 〒171-0021 東京都豊島区西池袋4-19-4 / tel: 03-5917-0045

Information



★山手線新大久保駅2分 ★総武線大久保駅1分

嘉南旅行社

東京都知事登録旅行業第3-4417号(社) 全国旅行業協会正会員

台北 ¥27,000(税別) 北京 ¥30,000(税別) 上海 ¥35,000(税別)
大連 ¥32,000(税別) 韓国 ¥27,000(税別) 越南 ¥32,000(税別)
香港 ¥30,000(税別) 曼谷 ¥32,000(税別) 新加坡 ¥32,000(税別)

●代辦中國、東南亞諸國簽證 ●世界各地便宜機票、酒店及團體旅遊
●來日團體的酒店、派車、導遊 ●電腦訂位、迅速、確實

精通國、臺、日語服務親切 ※銀行匯款口座 三菱東京UFJ銀行練馬駅前支店(普) 3678888 (名義) 嘉南觀光(株)

營業時間: 週一~五 9:30~18:30・週六 9:30~13:00
TEL: 03-3366-3988 FAX: 03-3366-2989
地址: 〒169-0073 新宿区百人町2-20-1 第二岡田屋ビル401

台湾文科省、淡江大学 共同企画

気軽に楽しく学べる中国語レッスン!

すぐ使えるらくらく実用的なフレーズ!

経験豊富な台湾出身のネイティブ教師による授業!

中国語
速成会話講座
学員募集中

只今一週目
無料体験実施中!



お問合せ

新富中国語教室(担当: 陳)

TEL: 080-4109-5488

FAX: 03-5836-6536

Eメール: shintomi.cl@gmail.com

主催: 新富中国語教室 後援: 日本千葉台湾商会

※企業並び団体の要求に合わせて、オリジナルレッスンにアレンジすることも可能です。お気軽にお問合せください。

売マンション	武蔵小金井レジ	売マンション	山手町レジ	売マンション	渋谷宇田川町ビル	売マンション	船堀レジ
価格: 19,800万円		価格: 39,000万円		価格: 37,000万円		価格: 22,800万円	
所在地: 東京都小金井市中町 交通: JR中央線「東小金井」駅 徒歩11分 土地: 346.77㎡ (104.89坪) 建物: 671.20㎡ (203.03坪) 3階建 築年数: 平成5年10月(築24年) 利回り: 7.15% (満室)		所在地: 横浜市中区山手町 交通: みなとみらい線「元町中華街」駅 徒歩13分 土地: 941.45㎡ (284.78坪) 建物: 791.62㎡ (239.46坪) 築年数: 28年 利回り: 7.04% (満室)		所在地: 渋谷区小田川町 交通: JR山手線他「渋谷」駅 徒歩11分 土地: 125.78㎡ (38.04坪) 建物: 360.17㎡ (108.95坪) 築年数: 16年 利回り: 4.57% (満室)		所在地: 東京都江戸川区船堀 交通: 都営新宿線「船堀」駅 徒歩8分 土地: 342.00㎡ (98.01坪) 建物: 616.49㎡ (186.48坪) 4階建 築年数: 昭和63年5月(築30年) 利回り: 6.36%	

販売仲介先

DAISANGEN 株式会社 大三元

TEL: 03-5917-0727

FAX: 03-5917-0047

FAF不動産コンサルタント

TEL: 090-4748-8335

東京媽祖廟建廟五週年紀念日 散播慈悲法喜

【東京／採訪報導】東京媽祖廟在適逢建廟五週年，特別舉辦三項活動，包括涓洲進香、普渡法會，以及十月十七日的建廟五週年紀念日，紀念日活動剛好是在普渡之後，因此台灣來的哲慧法師團隊特別留下來參加，帶領三十多名信眾誦經，之後進行獻供儀式，廟方請到樂手演奏古箏，琵琶樂曲，敬獻媽祖。

十月十七日是農曆九月九日媽祖成道日，五年前在媽祖廟董事長詹德薰，代表連昭惠的奔走，號召下，在大久保這個外國人聚集地，台灣媽祖信仰在此安身立命，詹德薰董事長說他從一個只出錢買地蓋廟的捐獻者，變成一個會念經，拜佛，帶領信仰的虔誠信徒，自己的親身體驗，也希望影響更多僑界前輩，就算只唸佛號，持續跟虔誠就能得到

感應。

代表連昭惠也感謝信徒虔誠參加，仙佛都有感應，原來不好的天氣也意外轉晴，她說許多信徒來求媽祖，但人要順天意，種福田，強求的話會因為積德不夠，造成因果，遵從媽祖教導，消業障，布施才有福報。

媽祖慈悲超渡三昧水懺法會

十月十二到十四日，由哲慧法師率領法師及工作人員，以台灣佛教正統儀式，為媽祖廟信徒及有形無形眾生普施，度化，媽祖廟董事長詹德薰，代表連昭惠，及二十多位信徒，連續三天從早上八點半開始早課，拜懺，最後一天，並以甘露施食

儀軌及煙供，讓更多冤親債主及眾生能在法會中飽餐，跟隨媽祖接引至西方極樂世界。

媽祖廟已經連續兩年在農曆七月進行普施，不過今年是經過媽祖聖示，在農曆九月請台灣法師來東京舉行正式普渡法會，從五月開始籌備，包括供品份量，金紙，紙蓮花，今年還依台灣習俗製作三艘法船，因為工程繁瑣，是在台灣由師姐將金紙先折好組件，載運來東京組裝。另外行天武聖宮玄微師也傳授了煙供法，以芝麻跟檀香粉製作，讓受供養的眾生能真正飽餐。

這次三天法會，法師帶領信眾誦唸三昧水懺，藥師寶懺，金剛寶懺，地藏菩薩本願經，東京信徒一開始跟不上法師速度，經過三天，大家能跟著內容誦讀，哲慧法師也曾稱讚東京信徒們用功，不問事而是用心誦

念，真正將經文功德迴向給普世眾生。

在進行甘露施食儀軌時，法師告訴大家，由於業力的原因，眾生不能像人一樣直接吃食物，只能經過菩薩的咒語和加持，打開它們的喉嚨，解決它們饑餓口渴的痛苦。大家跟著法師念甘露施食的咒語，請眾生到媽祖殿前聽經聞法，最後並將蓮花及法船燒化，同時以煙供迴向給祖先及冤親債主，接引他們往生淨土，連昭惠代表感謝信徒們三天來的



五週年團拜

參與，親身體會因果的考驗並超越困難，完成這次超渡法會，率領信眾前往涓洲進香，散播媽祖慈悲法喜，分享給更多大眾。

東京台灣未來電影週開幕——展現台灣影像實力——



左起台灣未來影像發展協會日本代表David、國際製片夏原健、導演徐浩軒、蘇家弘、國際協拍製片曹新祐

【東京／採訪報導】由台灣未來影像發展協會主辦的「2018東京台灣未來電影週」十月二十日在台灣文化中心舉行開幕式，為期兩天的活動將輪番播放23部台灣的原創短片和動畫，開幕上邀請到台灣導演徐浩軒、蘇家弘與台日影視界的國際協拍製片曹新祐、國際製片夏原健對談，希望能將日本民眾透過影片認識台灣，並將台灣優秀的作品推向國際。

在創作的過程中，往往需耗費不少時間金錢，但即便創作者獲得資源製作出成品，也不一定有機會讓很多觀眾欣賞，為此台灣未來影像發展協會從2016年起開始舉辦與東京國際電影節、駐日代表處、台灣文化中心合作舉辦東京台灣未來電影節，不僅讓台灣的文化創作者能有展現作品的平台，建立台灣與國際間影視的交流橋樑，同時讓世界各國看到台灣堅強的軟實力。

台灣未來影像發展協會會長林瑋倫表示，非常樂見影展已經順利舉辦到第三屆，每年協會從活動籌備到開幕執行都花了許多心力，就是因為台灣的影像值得被國際看見，也想藉由影展增加台灣導演出國參加國際舞台的機會。

台灣文化中心主任朱文清提到，很敬佩林瑋倫會長一直以來積極參加日本各項影展，並推動台灣和日本的影像交流，希望台灣未

來電影週能夠繼續發揚光大，成為台灣和日本的年輕一輩的交流平台。

台灣未來影像發展協會日本代表David則表示，外國人能夠透過電影中的場景、畫面、語言文化等更加認識台灣，也能努力各國當地的協會合作，傳達各自的文化，而他也提到，因為國際化讓情報的交流傳遞變得更加迅速，就算是小作品放到網路上都能讓全世界看得到，讓創作者展現的機會多很多，雖然大環境的問題讓創作還不太容易，但隨著創作者和作品增加，也希望程度和市場都能增加。

開幕式先播放徐浩軒導演的《不發火》，這部作品是徐浩軒導演從服役後經歷所啟發，內容主要是角色們為了要因應「高級裝備檢查」，將多出來的砲桿處理掉時發生的事情，片中藏有各式各樣呼應出時事橋段，也能透過影片讓人感受到台灣軍人不是要面對敵人，而是面對所謂的高裝備。

另外外部則是蘇家弘導演的《京劇豈是路》，紀錄下雖然傳統的京劇面臨到時代變遷的問題，觀眾人數越來越少，但從小開始學習京劇的葉育德，為了讓更多民眾能重新認識京劇，走到街上演出，與民眾近距離互動，而蘇家弘也希望透過這部紀錄片，讓激起民眾看京劇的意願，讓傳統文化能得以持續傳承。

「東京國際影視展」台灣館 林予晞金子昇星光熠熠



（右）林予晞、金子昇合影

【東京／採訪報導】文化影視局委託社團法人台灣電視劇製作產業聯合總會邀集台灣影視業者參加日本「東京國際影視展」TIFFCOM，此次參展業者共有39家，帶來了近百部作品、1500小時節目，於池袋太陽城會議中心設立台灣影視館，十月二十三日下午在館內舉辦台灣影視媒體發布會，台北駐日經濟文化代表處代表謝長廷，及台灣藝人林予晞，日本藝人金子昇出席，現場引起追星熱潮，閃光燈不停。

林予晞以予公視《我們與惡的距離》作品出席「東京國際影視展」，這部作品是以連續殺人犯事件，衍生出各相關人事物的糾結，她在劇中飾演社工，林予晞表示這是台灣繼偶像劇之後繼續發展出的職場劇，她曾經很喜歡魔女的条件，最近是賣房的女人，

北川景子的冷面演技很特別，未來她希望有機會參演是枝裕和導演的作品。

日本藝人金子昇參演台劇《紡織蟲的記憶》，是一部獲得中華民國文化部行動寬頻影音節目製作補助案戲劇類1200萬元作品，赴熊本跟北海道取景，男主角莊凱凱跟金子昇對戲場景多，金子昇說這部戲，他有一些裸露的床戲，導演尺度大開，令他印象深刻。

「台灣電視劇製作產業聯合總會」會長林錫輝組團參與今年「日本東京國際影視展」，與來自世界各國買家，業者交流，也準備了台灣特色的捏麵人、珍珠、台灣零食等，成為現場最有人氣的場館，展現台灣影視文化軟實力。

「花甲」東京領獎 嚴正嵐獲讚漂亮可愛



左起瞿友寧、嚴正嵐

【東京／採訪報導】台灣去年最夯的戲劇「花甲男孩轉大人」獲東京戲劇獎—海外作品特別獎，導演瞿友寧及演員嚴正嵐十月二十五日特別來日本出席頒獎典禮，嚴正嵐看到宮崎葵及田中圭等電視上才看到的日劇明星，非常興奮，拍照時在石原里美旁邊，也被她誇BEAUTIFUL。

「花甲男孩轉大人」在日本NETFLIX已經播出，深受戲迷喜愛，也讓東京戲劇獎的評審看到台劇的優秀，獲頒海外作品特別獎，另一部土耳其作品「WOMAN」是改編日本電視台日劇，符合這個獎近年向海外推廣日本戲劇主題。今年獲獎日劇的特點是不看收視率，而是話題性跟題材的突破，所以深夜劇「大叔之愛」，雖然首播收視率只有2.9，但在網路跟海外掀起追劇熱，男主角田中圭及男配角吉田鋼太郎成為媒體採訪的熱門對象，吉田鋼太郎不改幽默的說這部戲自己當女主角演，也真的愛上田中圭。

東京戲劇獎 宮崎葵產後首現身

剛當媽媽的宮崎葵，以完美身型現身領獎，引起現場媒體搶拍，她在得獎作品「眩—北齋之女」中飾演江戶時代的女畫師，個性豪邁，菸酒都來，跟她慣有的好女人形象差距頗大。另一部獲四項大獎的「UNNATURAL法醫女王」，講述法醫破案故事，女主角石原里美必須改變她一向甜美的風格，塑造冷靜法醫形象，她說在表情跟台詞的語調，導演都要求不能太有情緒，是一大挑戰。

瞿友寧 嚴正嵐專訪 來參加東京戲劇獎感想

瞿：以為是一個嚴肅的頒獎典禮，沒想到看到這麼多大明星，日本的藝人都謙虛又有禮貌，學到很多。

嚴：沒想到拍花甲這齣戲可以帶我來東京，又看到這麼多明星，石原里美還說我BEAUTIFUL，我也說有看她的日劇，她本人很可愛。宮崎葵是產後第一次現身，還這麼瘦，令人驚訝。

跟日本戲劇的合作

瞿：從惡作劇之吻以來一直跟日本有合作，拍戲面向更大的海外市場，好的故事不分地域性，持續做好戲給更多人看到，像花甲這種紛擾，吵鬧又

和好的大家庭調性，是各家庭都能同感的題材。

大叔的愛是去年唯一看的日劇，把BL愛拍成粉紅泡泡的甜蜜，這次能得獎，表示評審審美眼光，將獎項給大家覺得喜歡跟好看的戲劇。

嚴：外公外婆住東京，小時候超哈日，曾夢想進入早安少女組，有機會的話，希望跟小栗旬合作。

瞿：今年金鐘評審說盧廣仲演技很像木村拓哉，如果讓木村跟廣仲一起PK一齣戲，應該會很有趣。

宮崎葵產後現身



得獎演員合影

張義明「用生命創作的陶藝人生」



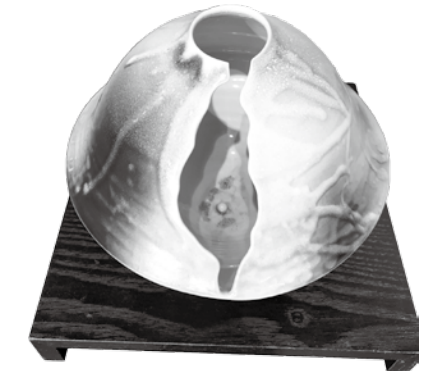
旅日台籍陶藝家張義明舉行個展連續兩年受邀在京都陶瓷器會館舉行個展的台灣藝術家。

這次個展主題為「天空」，作品的造型和色彩十分豐富，讓人聯想到雲霞、星空，器皿當中隱藏的種子造型則象徵希望，張義明的作品給人一種溫暖的感覺，他說自己偏好明亮純淨的色彩，希望透過作品，為這個充斥著負面新聞的世界帶來一絲希望和光亮。京都陶瓷器會館位於清水寺的入口，吸引不少外國觀光客進來參觀，一向主張藝術必須和生活結合的張義明，主動邀請觀眾者觸摸作品，感受其溫度和質感。這次展覽還有一個特色，就是張義明十一歲的兒子張和晃也初次參展，充滿童趣和動物圖案的陶器作品，讓不少參觀者都表示被療癒了。張義明表示，作為一個創作者，只要有人用心欣賞他的作品，從他的作品中獲得感動，他就覺得所有的辛勞都是值得的了。

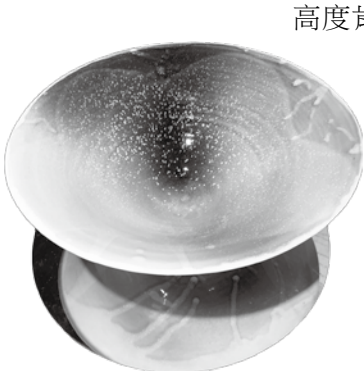


不少外國觀光客前來欣賞張義明的作品貴人的相助，例如陪伴他走過漫長復健歷程的恩師和友人，八年前張義明因緣際會地在京都北部的山上取得六百坪土地，建立自己的窯房「明心陶房」，從此將創作的重心移至日本的陶瓷重鎮京都。他記得當初賣土地給他的地主知道他買地是為了陶瓷創作，便以破天荒的低價賣給他，現在張義明除了專心從事陶瓷創作外，也致力於台日之間藝術交流活動。

張義明以手拉坯的獨特技法組成立體造型，作品的特色是有獨特的缺口，需要精準的燒製技術，這次參展作品中有二個作品的缺口毫無保留了洩漏了作者的思鄉之情，相信只要是台灣同胞看了都會忍不住會心一笑。原本以白釉創作為主的他，三年前有幸跟隨台灣陶藝釉藥大師范振金，開始了彩色釉藥的創作，近年張義明致力於釉藥，色彩的研究，作品的漸層變色，跟隨光影有不同變化，獲得京都陶藝界的高度肯定，也是第一個



從張義明的陶瓷創作中感受到思鄉之情



以天空為主題的陶藝創作



張和晃的動物陶藝創作

東京鐵塔台灣祭開幕 一同體驗台灣食文化

【東京／採訪報導】東京鐵塔十月六日至十月八日止，一連三天舉辦台灣祭活動，集結二十多個攤位，販售各式各樣美食，包括雞排、小籠包、胡椒餅、珍珠奶茶等，吸引很多人來品嚐台灣料理，東京鐵塔台灣祭執行委員會也希望將來可以也增加表演，讓更多人可以認識台灣。

東京鐵塔台灣祭今年是第二年舉辦，今年僅以介紹台灣美食為主，所有的台灣料理攤位都是由台灣人烹煮，希望能給日本民眾品嚐到道地的味道，而這次的活動期間也碰上中國十一長假，不少中國遊客也趁來東京鐵塔觀光時，順道享受台灣美食，每個人手上都是芒果冰、雞排、珍珠奶茶等。

東京鐵塔台灣祭執行委員會執行長片岡健一表示，近年來日本各地舉辦很多場台灣祭，大家都是為了介紹台灣，而東京鐵塔是

日本著名的地標，很適合舉辦台灣祭促進台日交流，另外，執行委員會也會將一部份的收益捐贈給台灣的弱勢族群，做為感謝台灣之意。

片岡健一也提到，因為考慮到參觀人數問題，今年僅以介紹台灣美食為主，三天共有十五萬的參觀人數，明年也會考慮加入表演節目，讓台灣祭變得更加熱鬧。而台灣有些料理烹煮方式較為困難，會繼續努力克服這些困難，將更多台灣料理帶來日本介紹給大家。

帝鈞胡椒餅的麥龍企業有限公司董事長王志欽表示，自家的胡椒餅在日本有很多死忠的顧客，不少人都會專程來台中逢甲品嚐，但帝鈞在很海外也有分店，唯獨日



東京鐵塔台灣祭主料理都是由台灣人烹煮，本目前都還沒有一間分店，主要的原因是來日本開店很困難，不僅門檻很高，也有很多相關規定、法規也都不懂，他希望如果有機會可以與當地的店家或台商會合作，讓帝鈞可以順利來日本拓展。



雞排的人氣不輸珍珠奶茶



剛出爐的胡椒餅吸引不少人聞香而來



東京鐵塔台灣祭盛大開幕，日本民眾們紛紛慕名而來

台灣香蕉首度進軍富山 擷獲學童味蕾



為了讓富山學童能品嚐到台灣香蕉，農糧署特地舉辦吃台灣香蕉會。【富山／綜合報導】香蕉是台灣的代表性農產品之一，品質優於東南亞或南美洲生產的香蕉，為了將可口的香蕉推廣給日本民眾，並拓展新客源，行政院農委會農糧署10月11日特別將香蕉分享給富山市內全國中小、幼稚園學生，並於山室小學舉辦吃台灣香蕉會活動，簽訂合作備忘錄，讓台灣香蕉進軍富山，而台灣蕉也成功擷獲學生味蕾，品嚐後紛紛直呼又香又甜又好吃。

這次活動是由剛上任的農糧署長胡忠一策劃，在他上任前就很積極推動台灣蕉出口日本，包括靜岡縣御殿場市小學、東京武藏野調理師學校等都有合作，這次為了想讓富山的學生能在營養午餐中吃到台灣香蕉，便開始計畫「吃台灣香蕉會」，在台灣香蕉交流

促進會和富山縣日台親善會的採購協助幫助下，讓台灣蕉順利送到富山的學生手中。

駐日代表謝長廷、台灣香蕉交流促進會代表理事中尾哲雄、富山縣日台親善協會中川忠明等台灣的相關人

員都參與這次的活動，隨後胡忠一署長也與富山縣日台親善協會簽訂合作備忘錄，不僅在學童午餐中能品嚐到台灣香蕉，富山民眾在當地的超市大阪屋ShoP五家分店就能購買，而超市也同時舉辦台灣週活動。

農糧署長胡忠一表示，富山縣日台親善協會一直希望能回饋台灣，除了人與人的交流外，也計畫推動物品或農產品的交流，因此從這次的台灣香蕉贈送開始，之後也能將富山盛產的魚類、白蝦等海產進口到台灣，或是互相介紹各自的名勝景點等，讓雙方的民眾能彼此有新的認識。

看著小朋友吃得津津有味，胡忠一提到，小孩子是不會騙人的，當下的感覺都會呈現在表情或語言上，這次活動中很多學生都說

台灣香蕉跟以前吃過的香蕉比起來，不論是口感或是香味都完勝其他產地，也是第一次吃到那麼美味的香蕉，他也認為，把自己最好的東西互相分享，才是好朋友之間相處方式，同時也感謝富山縣各界的全力促成，讓台灣香蕉能在富山發揚光大。



口感香味兼具的台灣蕉成功擷獲學生的味蕾



胡忠一和謝長廷隨後也前往超市關心台灣香蕉販售情形

千葉台商會青年部與館山市合作 媒合台日企業

【千葉／綜合報導】日本千葉台灣商會青年部於十月二十日、二十一日舉辦「2018館山企業媒合運動會」活動。首日特別安排成員穿著製作需費時半年的限量手工鉗甲，參加南總里見祭遊行、與館山市長金九謙一、南總里見祭執行長及貴賓一同上欣賞壯觀的台戰、山車遊行，以及祭典最後精采的海上煙火。

第二天的活動在晨跑中揭開序幕，緊接著青年部特別到前日舉辦祭典的海岸進行淨灘，展現社區回饋的精神。接著一起完成三十公里的自行車觀光路線，一路體驗館山之美並品嚐了館山著名的炙燒海鮮丼，傍晚與館山市役所共同舉辦商談會，特別邀請了當地商會議所青年部、一般社團法人館

山青年會議所、千葉縣中小企業家同友會參加，近二十家以農水產、加工品、土產品業種為主的企業進行簡介後，現場自由交流十分熱烈，商機勃勃，本次活動更獲得千葉縣的房日新聞採訪報導。

晚間於同場地舉辦懇親會，與會貴賓包括世界台灣商會聯合總會青商會長沈毅昌、館山市長金九謙一、千葉縣議會議員三澤智、館山商工會議所會長石渡和男、館山觀光協會會長小金晴男、館山市觀光協會觀光中心所長木村義雄、館山市議會議員今井義明、鈴木正一、館



千葉台商會青年部成員與世界台灣商會聯合總會青商會長沈毅昌、館山市長金九謙一、日本千葉台灣商會會長鍾幸昌合影。館山商工會議所青年部會長間立徹及日本千葉台灣商會會長鍾幸昌、副秘書長李鍾英、日本台灣商會聯合總會青商會長鄧曜宇。

館山市長金九謙一表示，日台交流頻繁，去年十一月於館山市舉辦的日總理監事會議，千葉縣森田知事親自參加，由此可見台商會在日台交流中是很重要的力量，更於會



青年部成員穿上限量手工鉗甲參加南總里見祭遊行



△左起高林拓一、范麗娟、許家元、程清江、陳天啓

台灣之光 20歲許家元獲「碁聖」封號

【東京／採訪報導】旅日台灣職業圍棋選手許家元，在日本新聞圍棋聯盟主辦的「碁聖戰」中，打敗衛冕的日本井山裕太，日本新聞圍棋聯盟在十月十二日「碁聖」就位典禮中頒贈他獎盃、獎金，以二十歲又七個月的年齡，成為日本史上第三年輕的碁聖，許家元的媽媽及台灣恩



新任碁聖許家元

師，親友都一起來日本分享他得獎的喜悅。日本七大圍棋頭銜有碁聖，棋聖、名人、本因坊、王座、天元和十段。原先井山裕太是囊括這七頭銜的七冠王，許家元在打敗井山裕太後晉升八段，也成為台灣繼林海峰及張栩後，第三位取得碁聖頭銜的棋士。

許家元是從小陪哥哥在程清江門下學棋，被發覺有天才，在陳天啟醫師的幫助下，小學畢業赴日成為高林拓二的人室弟子，媽媽范麗娟說他剛來日本時，因為不會日文，曾經一年不說話，但語言能溝通後，他以三年時間入段，成為職業棋士，拿下「本因坊秀策杯」及新人王戰優勝，受日本媒體矚目。

包括日本棋院理事長團宏明，許家元的同門師兄富士田明彥都上台致詞祝賀，許家元也表示他從不會日語到會講，多虧老師跟同門的照顧，精進棋藝，在拿下碁聖後，雜務變多，覺得棋藝有一點退步，接



(左2) 許家元與台灣在日棋士合照

下來希望繼續精進取得頭銜，跟各國菁英棋手對戰。

在日本，海外棋士多，競爭激烈，許家元在15歲成為職業棋士後，就在升段跟頭銜的賽事上一路努力，中斷學業是必然，媽媽范麗娟希望在有一定成績後，許家元能再復學，學業跟棋藝都能兩立成長。

訪八田與一故鄉 胡忠一盼傳承平等精神



農委會農糧署長胡忠一造訪八田與一的故鄉

決心要盡力去做自己所做的事，也要對自己和他人負責，他也說八田與一平等待待其他人的精神值得效仿，若是國與國之間的互動都能互相尊重、互相分享，會讓兩國的交流越來越好，但若是像中國對台灣的態度，不論是誰都會很不高興。

胡忠一表示，讓他印象最深刻的是導覽員跟他介紹到八田家裡有很大的佛

堂，讓八田與一從小就有參拜神明，懂得要敬天愛人，之後在台灣進行嘉南大圳的工程時，八田與一對台灣人和日本人都是一樣平等，不論是發工資或是因公殉職要刻在紀念碑上時，不會因為國籍或種族有差異，也是因為這樣才能讓如此浩大的工程順利完成，並受到台灣人尊重。

胡忠一提到，自己對八田與一非常尊敬，因為他將當時把台灣十五萬公頃的不毛之地變成良田，讓台灣能有兩期稻作和種植一期的短期作物，而且台灣人口密度高，沒有這樣的建設穩定水源供應，不僅要一直尋找水源地，也很容易因為生產不足導致饑荒，也因為嘉南大圳，讓沒有產煤炭、石油等資源的台灣可以藉由農作物，自給自足改善經濟，甚至是外銷其他國。

胡忠一也提到，或許八田與一的後代子孫沒有想到，因為他們的祖先努力，讓烏山頭水庫灌溉整個雲嘉南地區，再配合台灣的氣候，才能種植出各式各樣的作物，也才能將這些高品質的作物販售到日本，幫助日本解決糧食問題，甚至是買到物超所值的水果。

因為八田與一讓胡忠一有所啟發，讓他



胡忠一與八田與一曾孫八田守合影



透過日本E X I S社長青山忠司(右)協助幫忙，讓胡忠一能造訪八田與一的故鄉和舊家

自行車賽帶動觀光宇都宮推運動行銷



【宇都宮／採訪報導】日本盃自行車道路賽將在十月十九到二十一日在栃木縣宇都宮市舉辦，參賽選手多為參加「環法自行車賽」的一流選手，每年吸引超過40000觀眾來到現場觀賽。宇都宮市為前來參賽及觀賽的外國選手及車迷，整備了賽場，並整合宇

都宮市周邊景點，希望讓當地的觀光業推向國際。

賽程第一天是選手在宇都宮市中心演習，第二天是宇都宮市大道環行路線，這個賽程是以競速為主，將幹道完全封鎖，能看到選手急速馳騁過眼前。第三天是宇都宮森林公園環行路線，注重選手的爬坡力跟團隊合作，

2017日本杯賽況

協助掩護領先者擺脫其他隊追逐糾纏，進入領先群。對車迷來說，在自然賽場，可以看到選手在爬坡跟下坡路程的技巧，跟同伴一起為自己支持選手加油，是最高享受。

宇都宮市為了這個一年一度的自行車年度盛事，不僅平常就整備賽道，讓選手日常

也能來宇都宮練習，在市區的道路劃設自行車專用道，公路車租借站等，建設宇都宮成為自行車運動都市。藉自行車帶動觀光，大力行銷市區郊的風景名勝。宇都宮過去產業以採石聞名的，當地大谷石，從江戸時代開始人工採掘，到現在還有七個採石場在營業，在戶外，高26.93公尺和平觀音，可以看到採石場凝灰岩的遺跡，還有天狗投石，天然形成的平衡，呈現地形的奇蹟。

另外當地推出地底世界與美味餃子行程，在大谷資料館是理解「大谷石」開採歷史的地底礦場，全年均溫十三度，還能看到戰時



小坂光選手示範上坡路段

軍隊在洞窟中生活的遺跡。日本藝人的MV跟電影也常來取景。

當然來宇都宮一定要品嚐當地的B級美食餃子，雖然近年餃子消費量宇都宮不是日本第一，但超脫這個範疇，宇都宮當地業者以推廣傳承餃子文化歷史為己任，跟日本其他地方不同，宇都宮能吃到當地名店集合的餃子拼盤，邊吃邊比對各家餃



森林公園停車場是公路賽起終點

子風味，是難得的體驗。



天狗投石



平和觀音

地下礦場遺跡

「蜷尾家」霜淇淋進軍日本 手搖飲品文創新體驗



試營運人潮

【東京／採訪報導】台南霜淇淋品牌「蜷尾家」第一家分店十月十一日在東京三軒茶屋開幕，創辦人李豫以東方人口味霜淇淋打頭陣，帶給日本消費者霜淇淋新體驗。此外，包括養生紅棗茶凍，等台灣創意衍生的產品都在日本面市，要將台灣產品的多元多彩帶進日本市場。

「蜷尾家」一見名稱與店面外觀以為是來自日本的產品，其實是台南土生土長的台灣品牌，李豫以霜淇淋職人自許，專研在開發台灣特有口味，融入霜淇淋，在台灣已經是台南知名品牌，許多老饕遠從北部特來品嚐，這次選在東京設點，除了跟日本合作夥伴理念相同，台式口味原封不動外，也想將台灣傳統的點心比如麵茶等做成霜淇淋讓日本客人品嚐。



◀紅玉奶茶跟東方美人茶▶

三軒茶屋附近是大學城，學生帶來文化、藝術等小店林立，跟台灣近來風行的文創老街類似，「蜷尾家」將台南本店原汁原味的店徽，裝潢，甚至外牆的水泥塗裝搬來日本，十日的試營運吸引了許多學生跟當地的住民前來賞鮮，愛拍照的年輕人也都先自拍上傳SNS，習慣無香味的日本食物，日本人對帶茶香的霜淇淋及不像紅茶的東方美人紅茶是甜的感覺驚艷，李豫說未來會定期來日本，除將更多台灣口味帶來外，還要研發日本各地特產跟霜淇淋結合，將台灣霜淇淋職人的創意在日本發揚。

在飲食業競爭激烈的東京，「蜷尾家」先以三軒茶屋試水溫，希望半年後穩定經營，一年後開始在日本展店，目前台南本店已經有超過一百種口味的霜淇淋，日後能漸漸引進，加上手搖的台灣茶飲，將台灣好茶如阿里山金萱茶、紅玉紅茶、鐵觀音等帶進同樣愛喝茶的日本。



李豫來日監督



拍照上傳分享

中市府與日專家花博座談 吸取經驗永續發展

【東京／採訪報導】台中花博將於十一月三日正式開幕，為此台中市政府特別於十月二十四日在台灣文化中心舉辦「2018年台中世界花卉博覽會研討會」，由副市長張光瑤介紹最新資訊和願景，以及與日本公園行政和園藝產業專家座談，交流都市綠化、花園城市等，張副市長也盼將這些經驗帶回台中，並推動永續經營。

這次的研討會以台中花博與綠活動帶動地方與生活繁榮為主題，駐日代表謝長廷、台灣文化中心主任朱文清也一同參與，由花博顧問井昌平擔任主持人，首先副市長張光瑤介紹花博各大會場及展覽館，接著由前日本國土交通省公園綠地・景觀課長町田誠分享日本城市綠化的經驗，最後則由NHK「有趣的園藝」富山昌克與日本開放庭園代表須磨佳津江分享日本園藝的相關資訊。

張光瑤表示，看到町田先生介紹到日本城市綠化後五十年的差距，讓他深感城市永續的力量非常重要，也只考慮過花博結束後，各園區依照原本的用途使用，沒想到可以持續維護，讓花朵繼續綻



中市府舉辦研討會，與日本專家研討城市綠化等放，會將這份經驗帶回台中與市長林佳龍討論，思考即便是經過政黨輪替，還是可以讓三個園區長期經營下去。

張光瑤也感謝富山昌克到台中介紹花博，他提到，富山對花的尊敬讓他印象深刻，像是跪著看花等，自己可能沒有辦法做到向富山一樣那麼有誠意，同時也佩服富山對花的貢獻。另外在須磨佳津江的分享中，他理解到全民參與的重要性，特別是讓志工繼續參與開放庭園，因為台中花博也招募兩萬多名志工，要好好思考如何讓他們持續貢獻，並提高市民的參與，讓台中變成美麗的花園城市。



町田誠分享日本城市綠化的經驗



謝長廷力邀來賓參加花博



張光瑤贈送禮品給富山昌克

虎航桃園茨城定期航線 連結台灣北關東



虎航班機降落

【茨城／採訪報導】台灣虎航十月二十八日下午在茨城機場舉行桃園茨城定期航線開航儀式，包括台北駐日經濟文化代表處代表謝長廷，茨城縣知事大井川和彥，及觀光局東京事務所所長鄭憶萍，茨城市長，議員，北關東地區代表等貴賓上台剪綵。主辦單位提供機票等獎品抽獎，吸引當地居民百餘人參加。茨城華僑總會跟觀光局也在現場擺設攤位，熱門的珍奶更是一早就銷售一空。

今年三月台灣虎航開啟跟茨城的包機航線，與台灣旅行社配合，打響茨城機場名號，現在趁勢追擊推出一周兩班定期航班，目前訂位都超過七成，



貴賓剪綵左起大井川和彥、賴俊迪、謝長廷、鄭憶萍、期航線成



機場大廳人潮

真，未來會配合茨城自行車運動的推廣，招攬台灣車迷來日騎車，也希望藉定期航線吸引北關東旅客造訪台灣，虎航有最年輕的機隊，提供台灣熱情的服務。

茨城縣知事大井川和彥表示，台灣是造訪茨城最多海外旅客的國家，茨城雖然沒有太著名的景點，但以機場為北關東門戶，從茨城前往栃木，群馬，享受深度旅遊，愛運動的旅客也能在茨城體會自行車，慢跑等設施行程。

茨城機場除了是機場外，縣廳也將它打造成地域活化設施，每周舉行活動，二樓的觀景台能清楚看到飛機起降，地方居民習慣來這裡吃美食，買名產，三月虎航包機開航時，已經舉辦過一次台灣祭，這次再度舉辦，珍奶，滷肉飯等小吃很快就售罄，台灣的米粉泡麵也意外受到歡迎，觀光局希望藉這次活動做為起點，積極向北關東地區行銷台灣。

阿里山林業鐵路獲日本海外鐵道特別獎



「日本鐵道獎」頒獎典禮

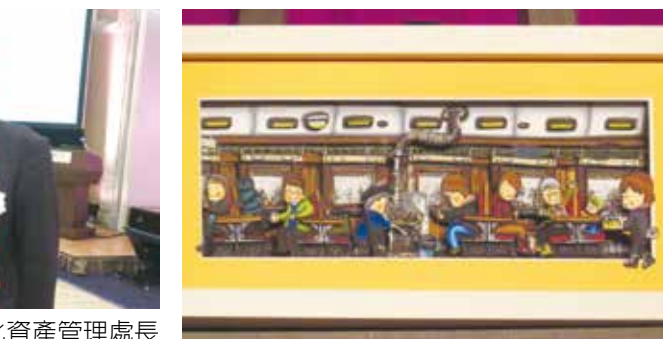


阿里山林業鐵路獲獎

【東京／採訪報導】由國土交通省主辦的「日本鐵道獎」十月十五日晚間在新宿舉行，台灣阿里山林業鐵路獲得首次頒發的海外鐵道特別獎，為台灣的鐵路資產保存作出肯定，阿里山林業鐵路及文化資產管理處長黃妙修代表領獎時表示，有107年歷史的阿里山林業鐵路，從日據時期營運到現在，是廣受國內外旅客喜愛的森林鐵道，希望這次得獎，吸引更多日本觀光客來阿里山，也要請日本一起推動將阿里山林業鐵路登錄為世界文化遺產而努力。

「日本鐵道獎」，是獎勵日本國內在鐵道建設，創意，及對社區地方營造貢獻而設，今年獲獎的小田急電鐵對東京多摩川地區交通及社區建設的貢獻，杉本聖奈製作的立體鐵道畫則以創意讓更多人認識鐵道對生活的影響，共同獲得鐵道特別獎。頒獎典禮上包括國土交通大臣石井啟一，相關國會議員，評審專家學者，各鐵道公司等，超過千人參加。

從1912年開始營運至今的阿里山林業鐵路，從林業運輸到旅客運輸，每逢地震及大雨等天災，主管單位



杉本聖奈畫作

必須克服萬難，在不影響自然生態下進行維修，營收往往抵不過維持成本，過去屢傳經營危機。林務局在今年七月成立「阿里山林業鐵路及文化資產管理處」，以文化資產方式全力維護，除了主線還有在阿里山國家公園內的三條支線，目前在假日一天三班次，還是一位難求，經營漸上軌道。

與阿里山林業鐵路結盟的日本姐妹鐵道大井川登山鐵道及富山縣黑部峽谷鐵道，也一起上台共享榮耀。黃妙修表示日本第一次的海外鐵道特別獎就頒給台灣，除了是對阿里山林業鐵路的肯定外，也是珍惜這條日本興建，台灣保存的線路牽起兩國的緣分，未來阿里山林業鐵路還將繼續跟海外交流，引進新車廂，新工法，帶給旅客更好的搭乘體驗。